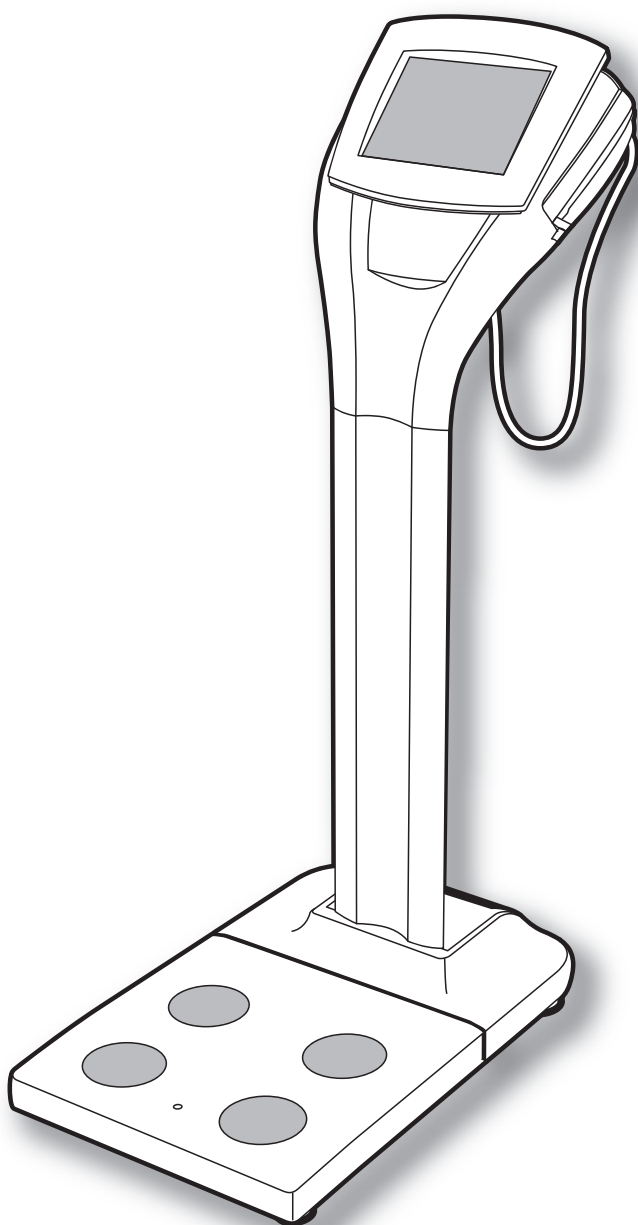


取扱説明書

マルチ周波数体組成計

MC-980A plus



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。





もくじ

この製品について	
安全上のご注意	2
お願い	4
内容物の確認	6
本体の組み立て	7
各部の名称と付属品	12
準備する	
電源の入れかた	14
電源の切りかた	15
設定のしかた	16
日時設定	18
プリンタ設定	20
印刷位置調整	21
お知らせ記入	22
プリンタ選択	23
コンピュータとの接続設定	24
外部機器設定	25
測定モード設定	26
タッチパネル設定	28
表示言語選択	29
プリンタの接続	30
使いかた	
体組成計として使うとき	34
結果のみかた	
結果のみかた	46
必要なとき	
体重計として使うとき	52
データのメンテナンス	54
パスワード変更	63
故障かな?	64
仕様	
製品仕様	65
使用できる地域について	66

本機はマルチ周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負うおそれ または物的損害が発生するおそれのある」内容です。
 禁止	この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	この表示の欄は、「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告

■ペースメーカー等、医用電気機器を装着した方には絶対使用しない



禁止

本機は、微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故発生の原因になります。



■分解や改造は、絶対にしない



禁止

感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。



■濡れた手で、プラグを抜き差ししない



禁止

感電や、火災・漏電の原因となります。

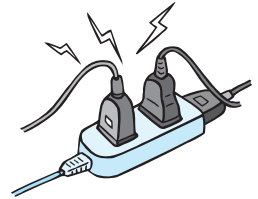


■タコ足配線をしない



禁止

火災のおそれがあります。



■指定部分以外のボルトやネジを緩めない
本機を使用中に落下、倒壊するおそれがあります。



■電源を入れたまま組み立てない
感電するおそれがあります。



■表示器部を分解しない
本機を使用中に火災になるおそれがあります。



■作業は2人で行う
作業中に重傷、ケガのおそれがあります。
必ず守る

■測定結果の評価や、それに基づく運動メニュー等は、自己判断しない
必ず医師、または資格を持った専門家の指示に従ってください。

■からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

■感染予防
手足等の本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、病気になるおそれがありますので使用しないでください。

■ACコード脱着時の警告
ACコードを外した直後には、電源の接点端子に触れないでください。感電のおそれがあります。

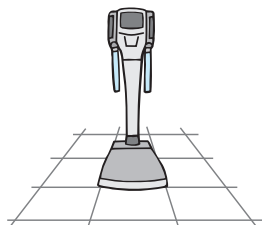
■タイル面やぬれた床など、すべりやすい場所には絶対に置かない
転倒したり、すべったりして、大けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

■ 安定のよい、硬く、水平な場所に設置する



必ず守る



転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

■ 絶対に飛び乗らない



禁止



転倒して、けがをするおそれがあります。

■ 絶対に寄りかからない



禁止



転倒して、けがをするおそれがあります。



禁止

■ 組み立ての専門知識がない場合は、組み立てを行わない



必ず守る

■ 本書を理解してから作業を行う

疑問な点や不明な点がある場合は、組み立てを行わずに本書裏表紙のお問い合わせ先にご連絡ください。

■ 本機の間隙や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。

■ 水まわり注意

水まわり等、本機が濡れるおそれのある場所では使用しないでください。故障の原因となります。

■ 測定の前に、電極板とその周辺部を消毒用アルコールで拭く

素手、素足で測定しますので、病気感染のおそれがあります。

■ 電波障害を受けやすい電子機器等は本機からの電波障害がないことを確認して使用する。

本機はクラスB情報技術装置（主に家庭環境で使用されることを意図した装置）の基準およびCE（欧州EMC指令）に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受けるおそれがあります。

■ 機器の併用はしない

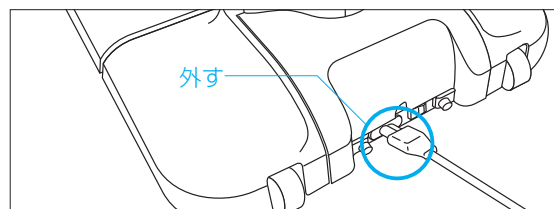
正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあります。

■ 金属（クロム及びステンレス）アレルギーのある方には使用はしない

本機は、手用電極にクロムメッキ、足用電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでるおそれがあります。

■ 持ち運ぶときは

- 本体からACコードを外す
破損するおそれがあります。
- 移動用グリップを持って調整脚が浮くまでかたむけ、キャスターで移動する
持ち上げようとするとうるみを痛めるおそれがあります。
- 屋外では使用しない
屋内移動を想定したキャスターのため、故障の原因となることがあります。



■ タッチパネル部について

- 衝撃を与えない
ガラス製のため、割れてけがの原因となることがあります。
- 長時間水滴が付着したままにしない
変型・変色・シミ・退色につながる可能性があります。
- 先端のとがった物で操作しない
故障の原因となることがあります。

お願い

正確にはかるために

激しい運動をした後は、
測定を避ける



禁止



測定値に誤差を生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

温度変化の激しい場所では
測定しない



禁止



測定値に誤差を生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

過度の飲食、極度の脱水症
状のときは、測定を避ける



禁止



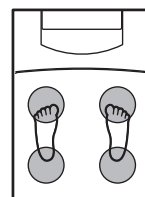
体内の水分の変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

■ 電磁波を発生する機器の近くでは使用しない。

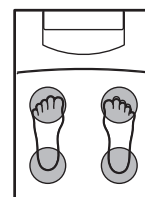
照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認の上で使用ください。

■ 素足になり、電極板に正しく合わせて測定する。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。



〈子供〉



〈大人〉

■ 両手をまっすぐにさげ、測定する。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■ 変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する。

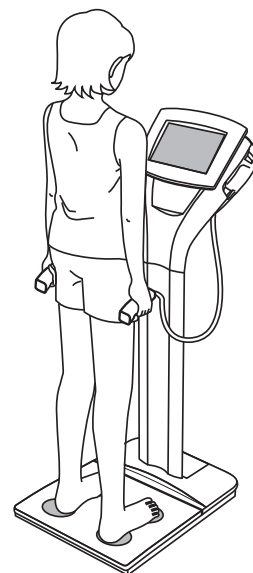
測定値に誤差が生じるおそれがあります。精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

■ 手のひら、足裏のゴミやホコリは、落としてから測定する。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■ 腕と脇、足の内側（内もも）が触れないようにする。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。裸に近い状態で測定していて、直接接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。



次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の区域

■ 精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（☞ 66ページ参照）

定期検査

■ 2年に1回、都道府県、または特定市が行う定期検査を受ける
■ 計量士の行う代検査を受ける

精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことを守り、ご使用ください。

- 設置について**
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
 - 温度変化の激しい場所には置かない
 - 湿気の多い場所や水気のある所には置かない
 - 振動の激しい所には置かない
 - 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置する
 - 高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない
 - 電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること

- 取扱いについて**
- 絶対に、水洗いはしない
 - 過度の衝撃や振動を与えない
 - コード部分を持ってACコードの抜き差しはしない
 - 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントからACコードを抜く
 - 使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する

- 保管について**
- 振動の激しい所に保管しない
 - 湿気やほこりの多い所に保管しない
 - 保管温度範囲外の場所に保管しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する
 - 長期間使用しなかった時は、使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する
 - 汚れを防ぐため、保護カバーをご使用ください

- お手入れについて**
- 熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
- 汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

- 破棄について**
- 本機を破棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分してください。

用語説明

本機及び本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みになられた上でお使いください。

■ひょう量（ひょうりょう）

はかりの計量できる最大の重さを表します。

【例】ひょう量300kgの場合は、300kgまではかることができます。

※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■目量（めりょう）

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。

【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

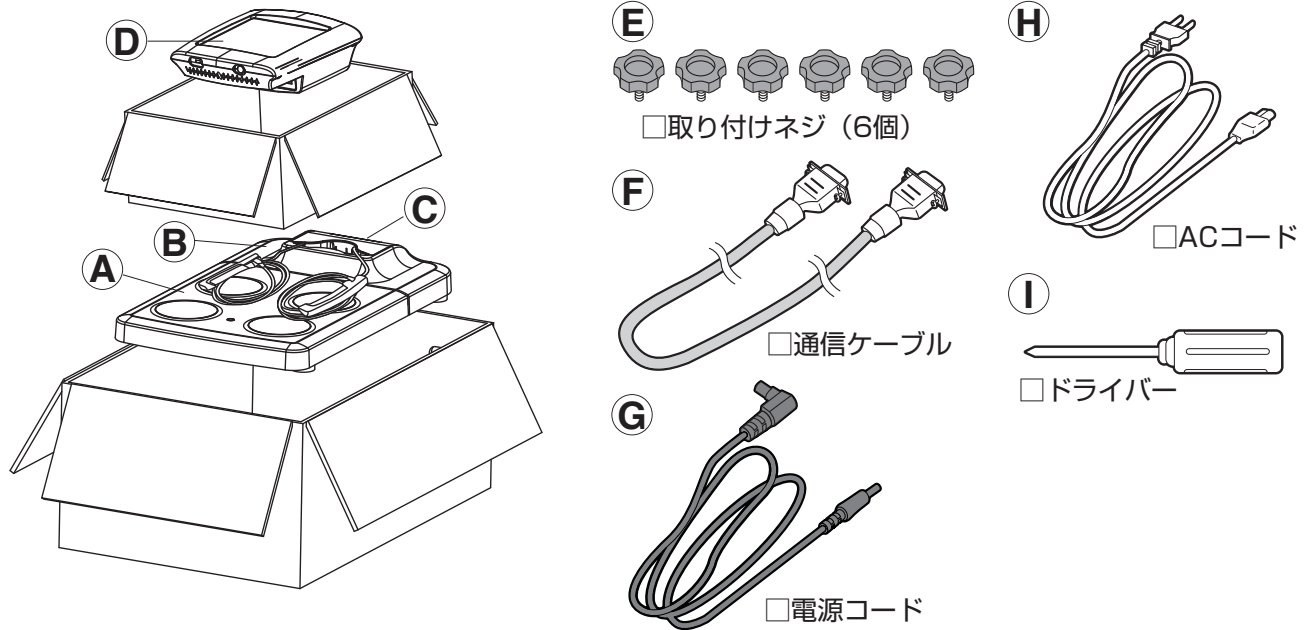
■風袋引き（ふうたいびき）

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙等を「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といいます。

内容物の確認

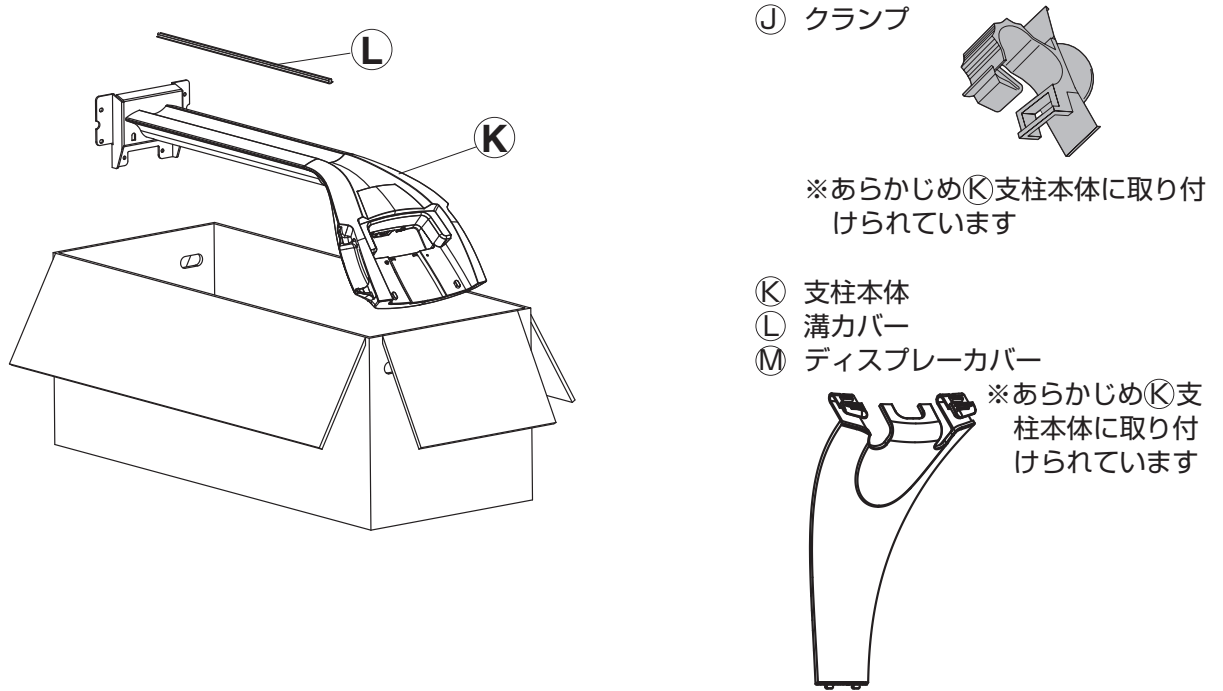
準備する

内容物を確認してください（体重計・表示器部）



- 取扱説明書（本書）
- 保護カバー
- 専用印刷台紙(200枚)
- 保証書
- 取り付けネジ（6個）
- 通信ケーブル
- 電源コード
- ACコード
- ドライバー
- (A) 体重計部本体
- (B) ポールカバー（大）
- (C) ポールカバー（小）
- (D) 表示器部

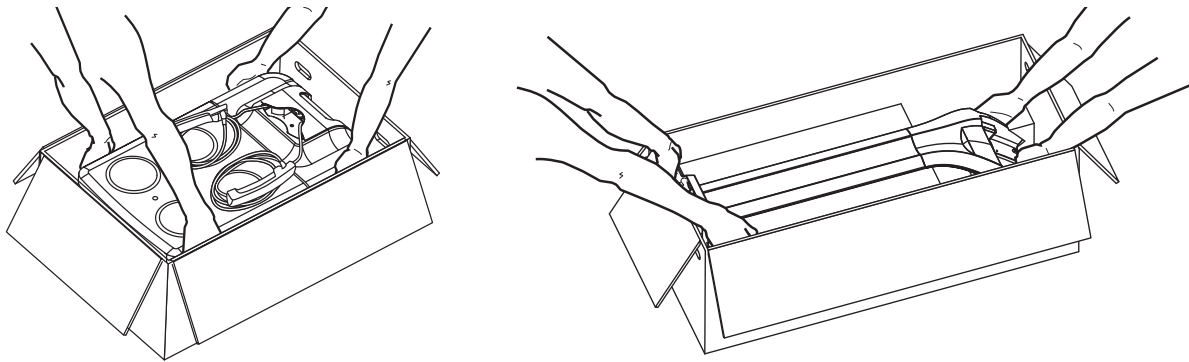
内容物を確認してください（支柱部）



- (J) クランプ
 - (K) 支柱本体
 - (L) 溝カバー
 - (M) ディスプレーカバー
- ※あらかじめ(K)支柱本体に取り付けられています
- ※あらかじめ(K)支柱本体に取り付けられています

本体の組み立て

箱の天地を確認し、本体を取り出す

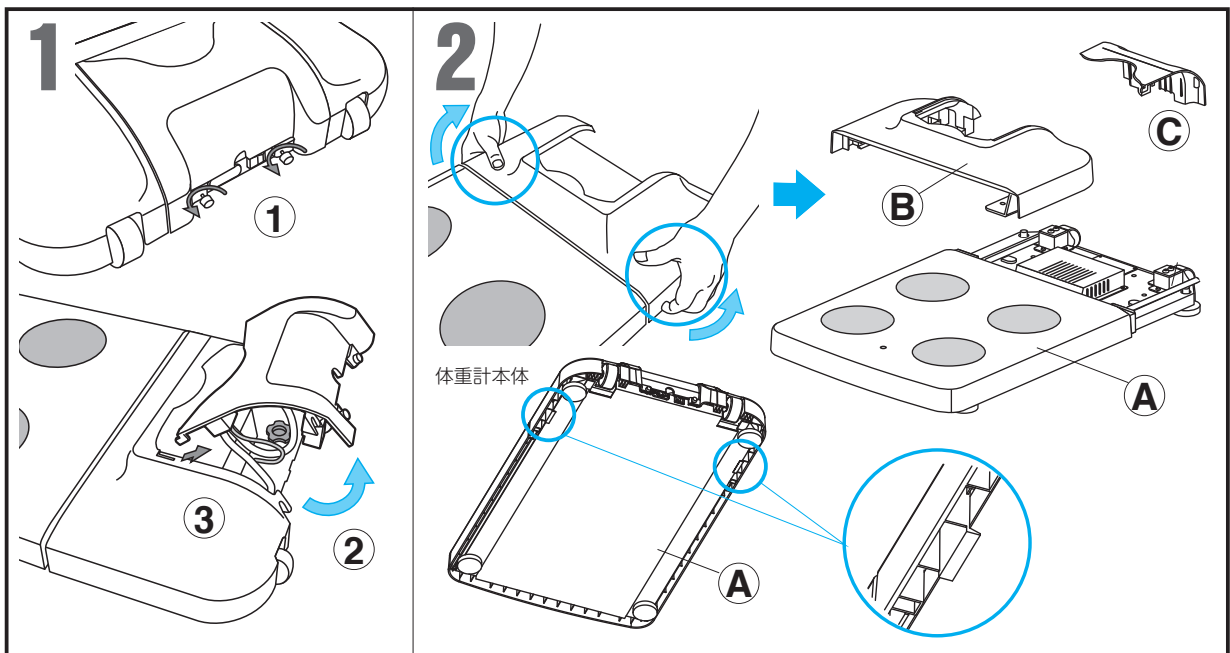


⚠ 警告

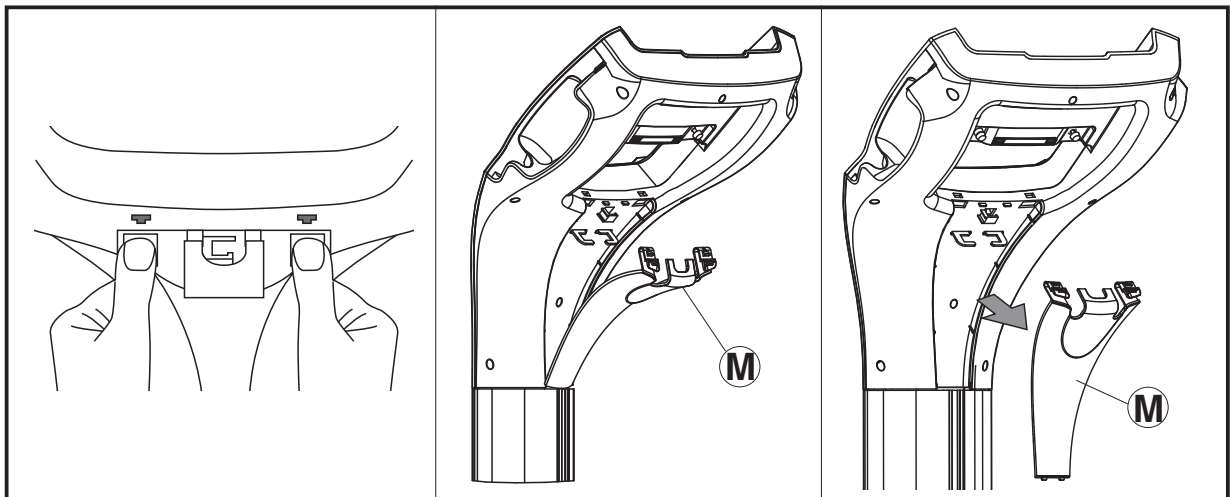
■開梱作業は2人で行ってください。重量物のため、落下すると重傷を負うおそれがあります。

準備する

1 体重計部のポールカバー（大）（小）を取り外す



2 支柱部のディスプレイカバーを取り外す



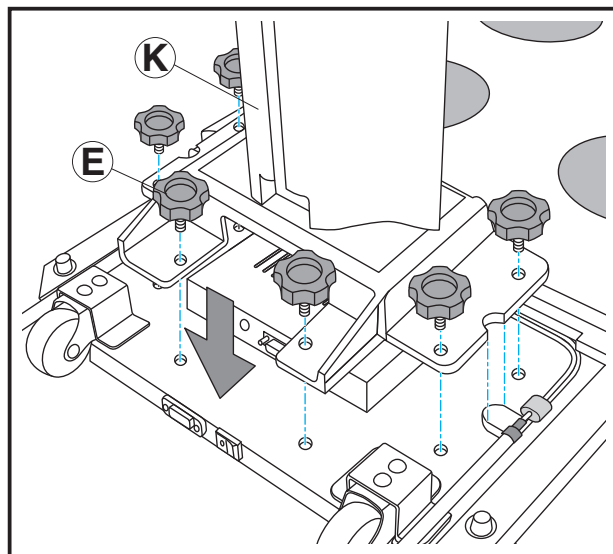
本体の組み立て (つづき)

3 体重計部に 支柱本体を取り付ける

Ⓔ取り付けネジ（6個）でⒶ支柱本体をⒶ体重計部にしっかりと固定します。

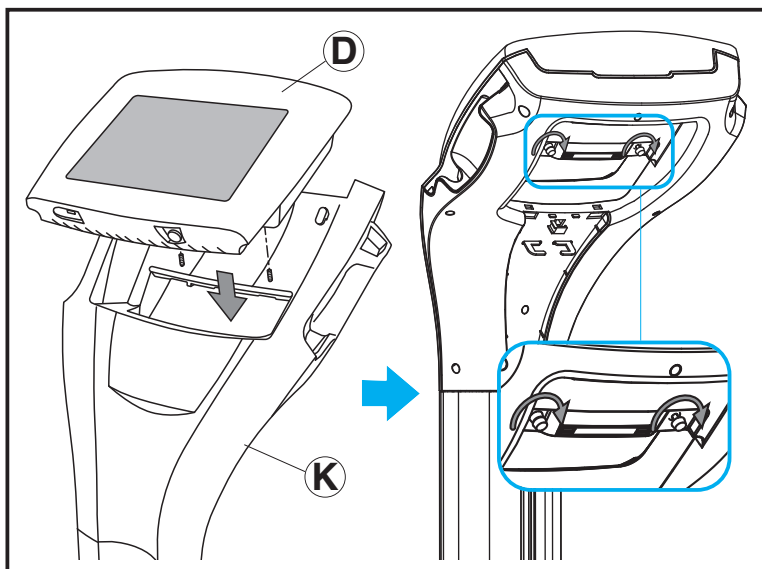
⚠ 警告

- 組み立て時は、支柱が倒れないようにしっかり支え、ネジで固定してください。
- ネジはしっかり締め付け、緩みがないことを確認してください。

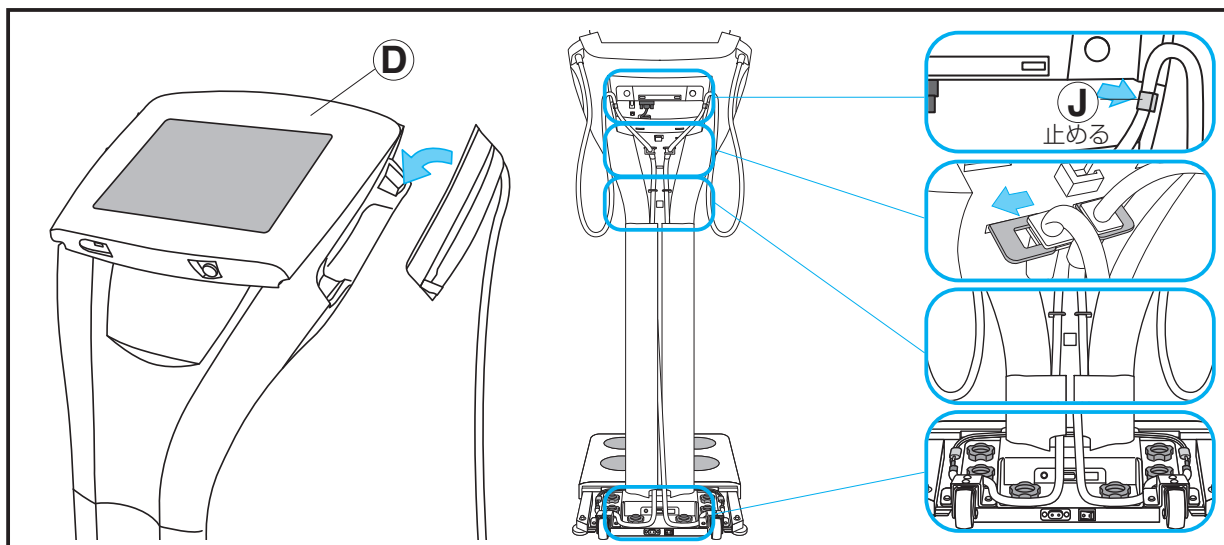


4 表示器部を取り付ける

Ⓚ支柱本体上部にⒹ表示器部を取り付け、裏面からネジ（2個）で締め付けます。

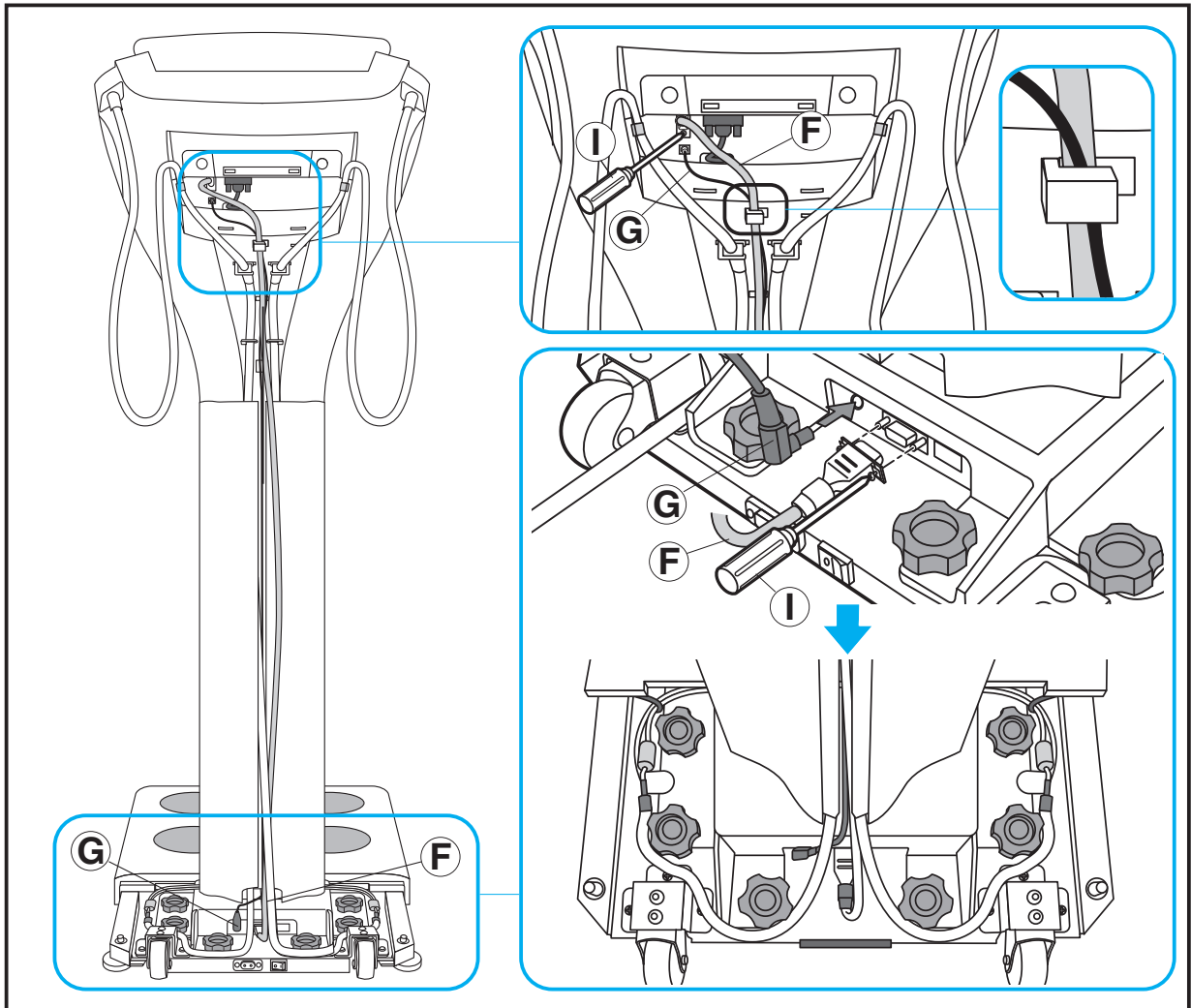


5 グリップ（左）（右）を取り付け、配線をする



6

⑥通信ケーブル及び⑦電源コードを取り付ける

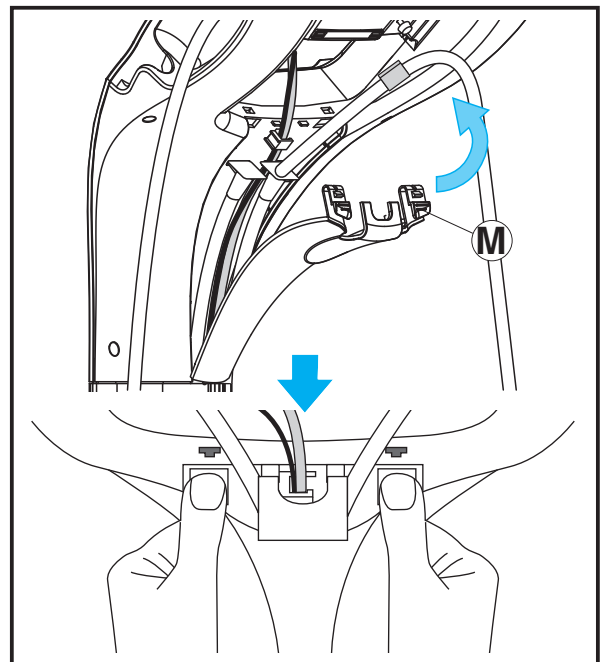


⑥通信ケーブルは、①ドライバーを利用して、ネジ（4個）で取り付けます。
 ※ネジはあらかじめ通信ケーブルの両端に取り付けられています。

7

ディスプレイカバーを取り付ける

⑭ディスプレイカバーを図のように取り付けます。

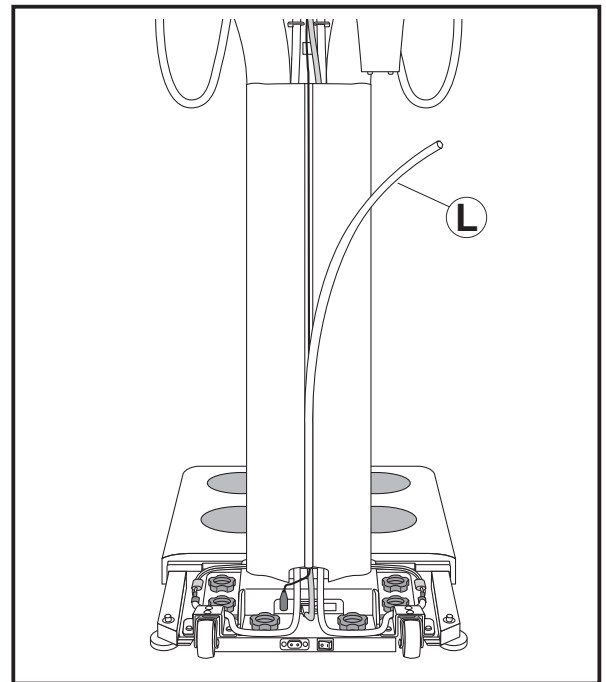


本体の組み立て (つづき)

8

溝カバーを取り付ける

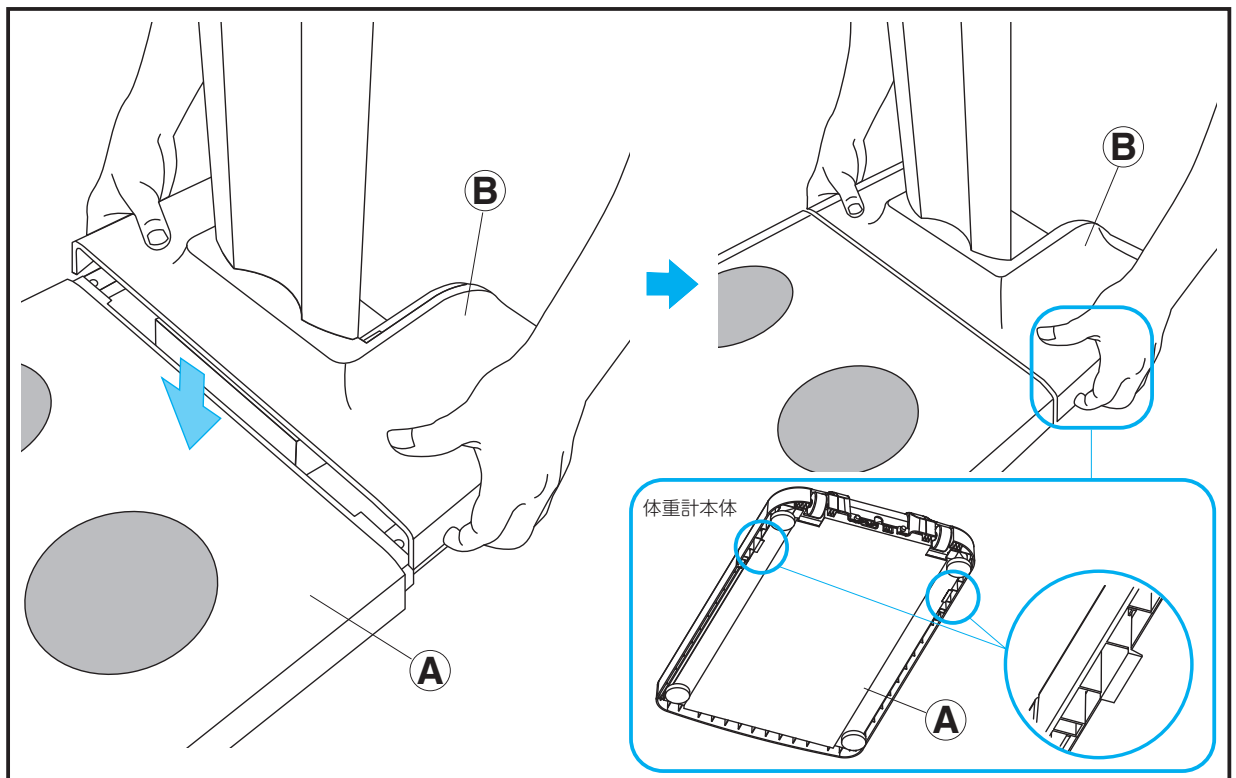
①溝カバーを図のように取り付けます。



9

ポールカバー（大）を取り付ける

②ポールカバー（大）をA体重計本体にはめ込んで、ロックさせます。



⚠ 警告

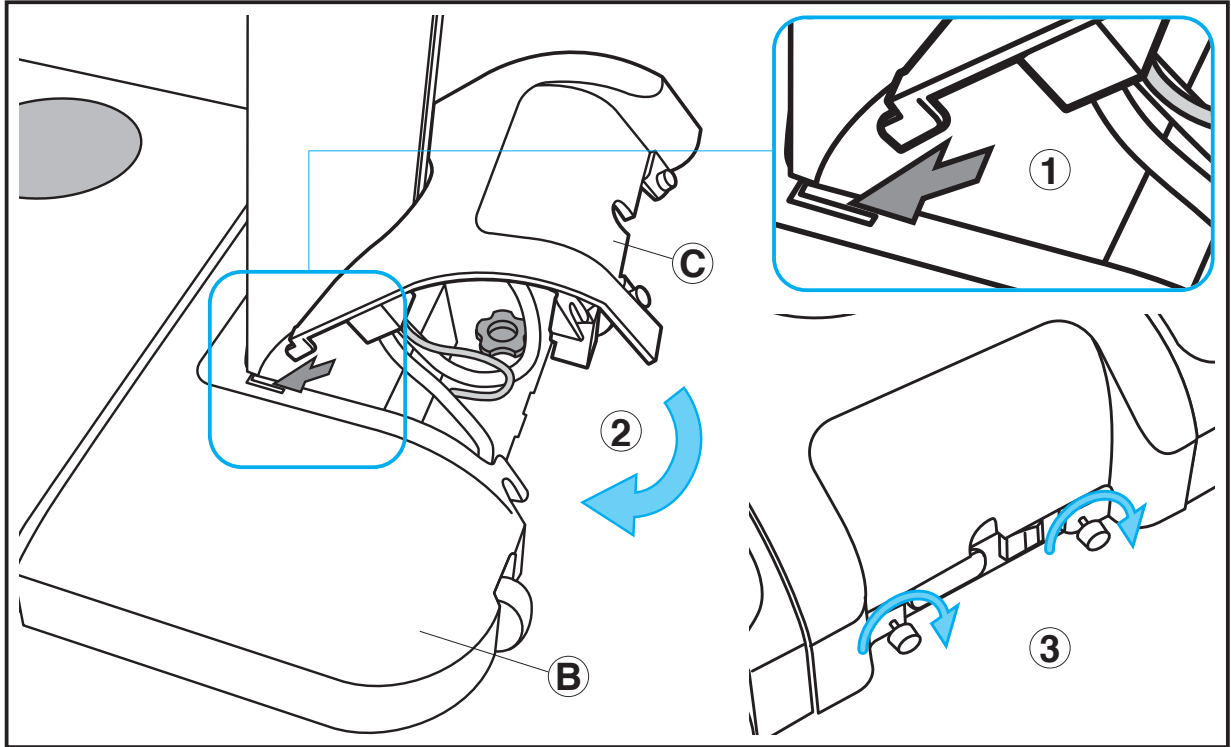
■製品組み立て時に、隙間に指を入れないようにご注意ください。指を挟み、ケガをするおそれがあります。

10

ポールカバー（小）を取り付ける

◎ポールカバー（小）を㊸ポールカバー（大）の溝にはめ込んで、ネジ止め（2個）します。

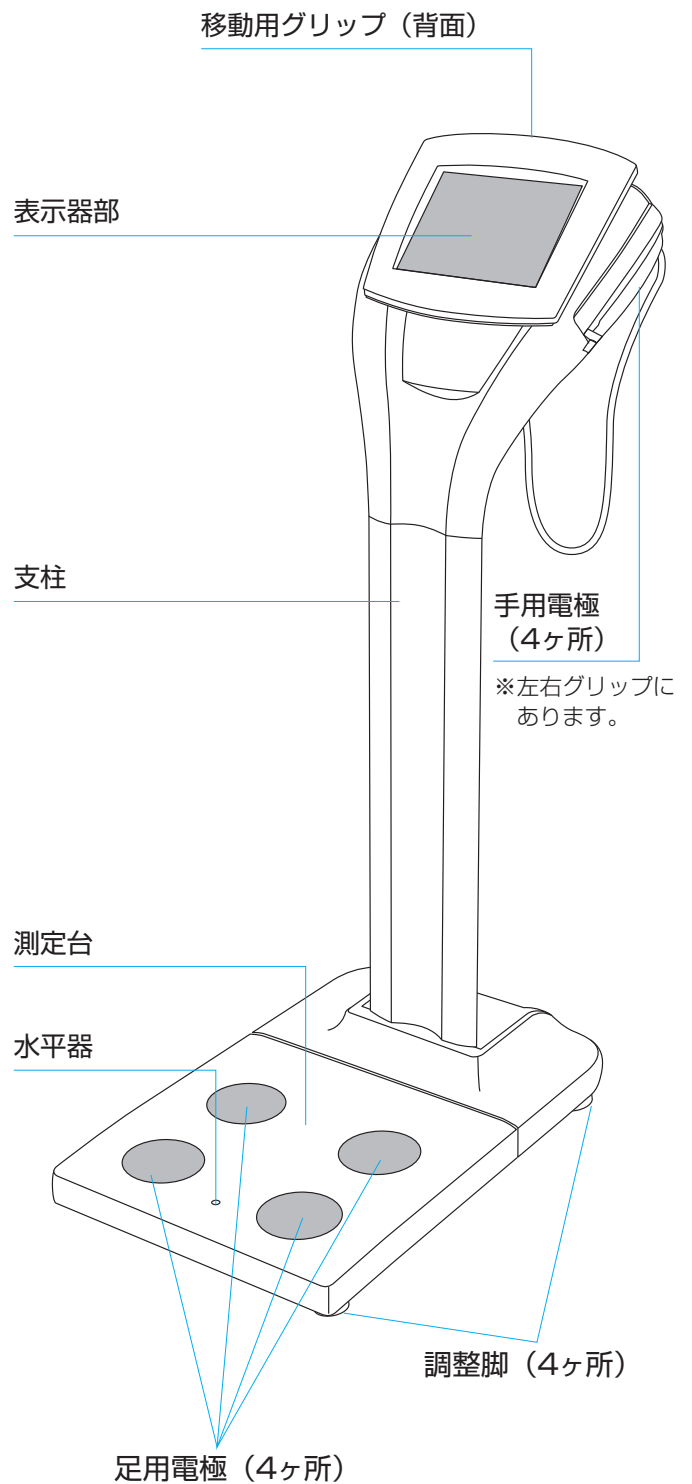
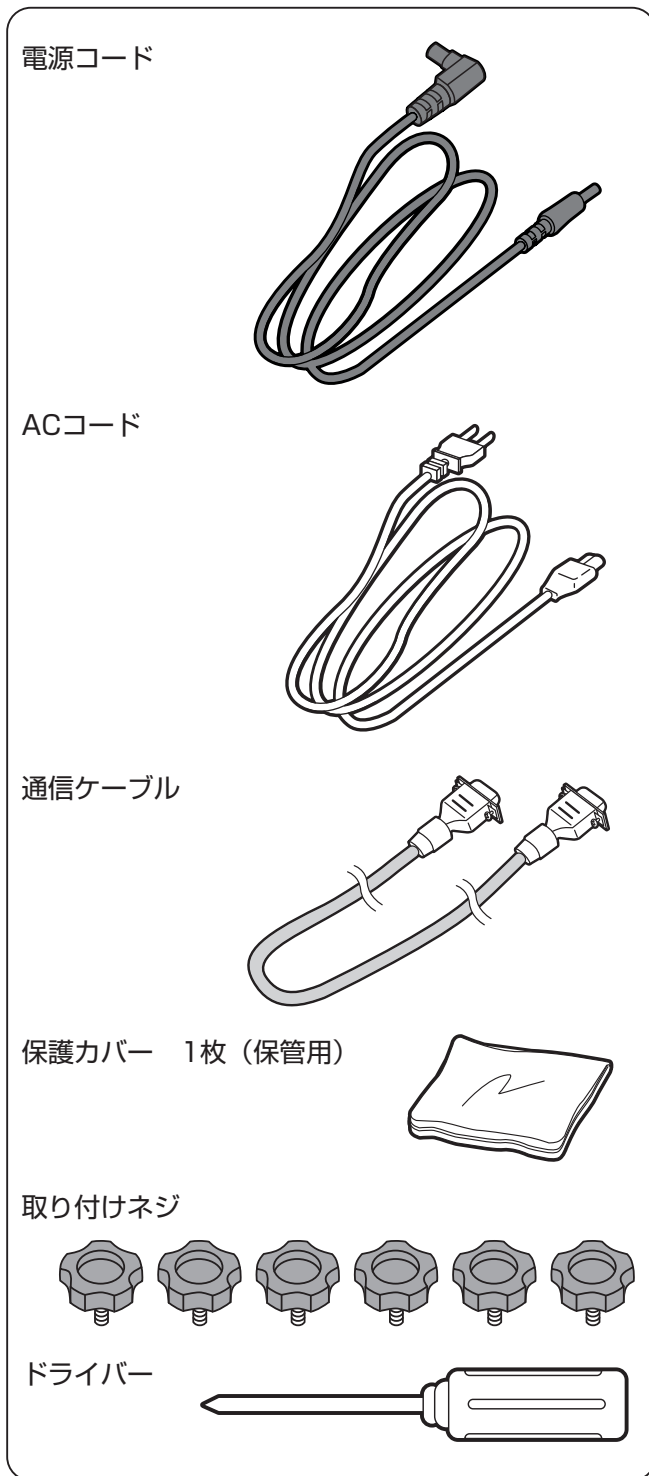
※ネジはあらかじめ◎ポールカバー（小）に取り付けられています。



以上で組み立て終了です。

各部の名称と付属品

準備する

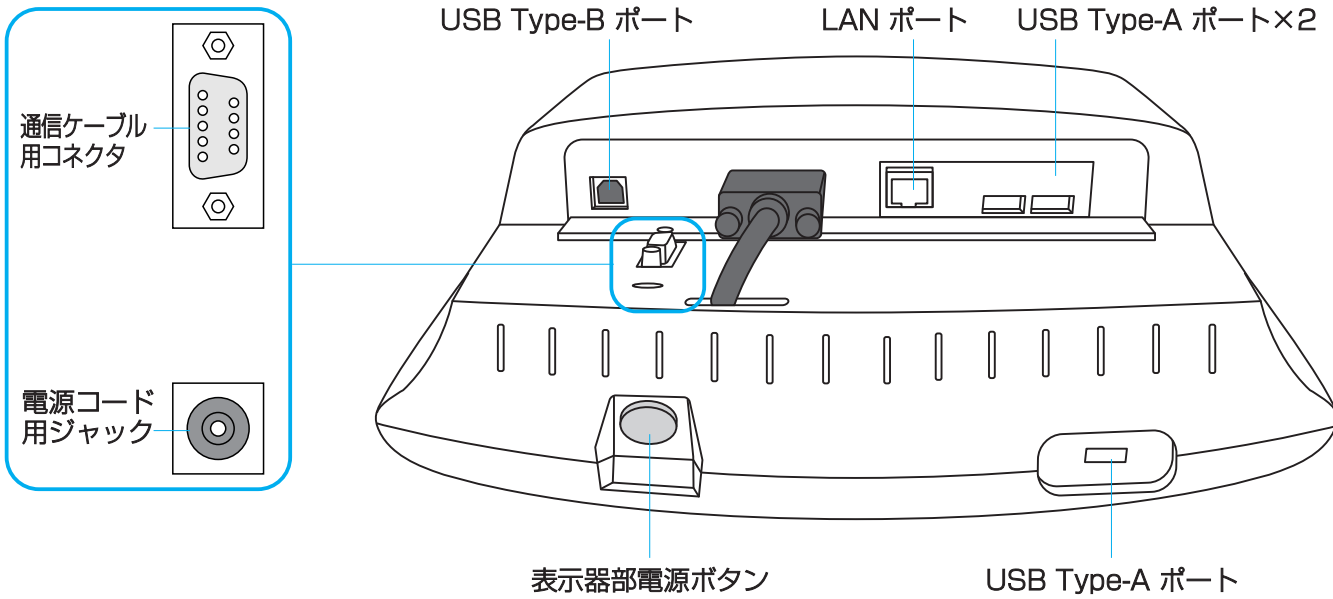


<本機に記載されている図記号と意味>

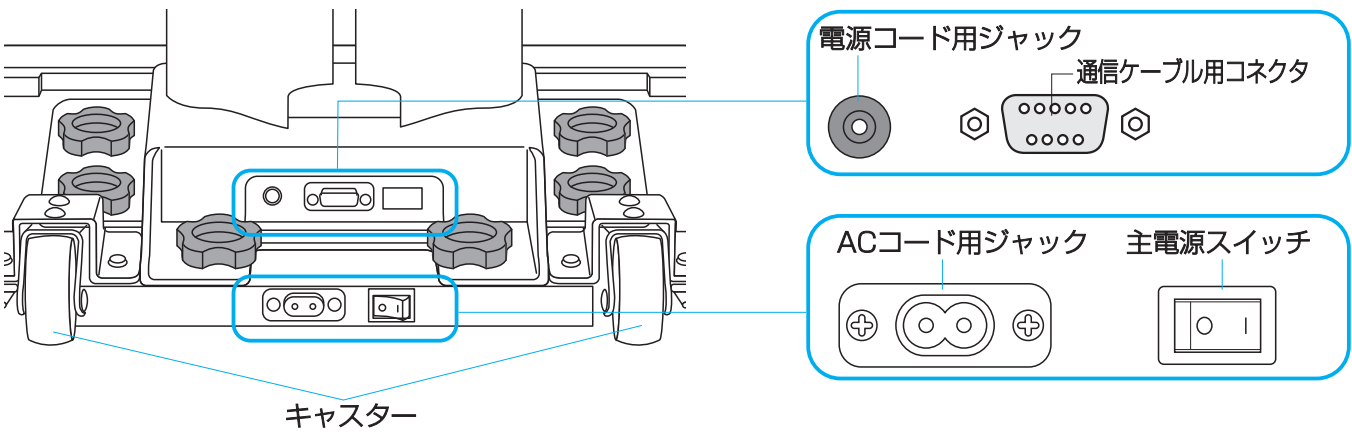
	電源コードの極性 (センタープラス)		直流		入力、出力
	注意 添付注記をご覧ください。		表示器部電源ボタン		コンピュータネットワーク
	シリアルインターフェース		主電源スイッチ ○: 切 I: 入		BF形装着部
	取扱説明書をお読みください				

仕様

表示器部



体重計部

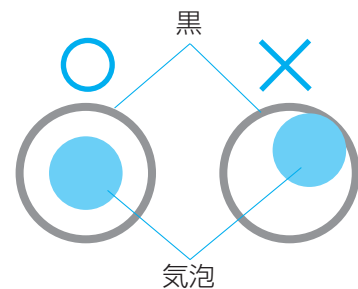


注意



必ず守る

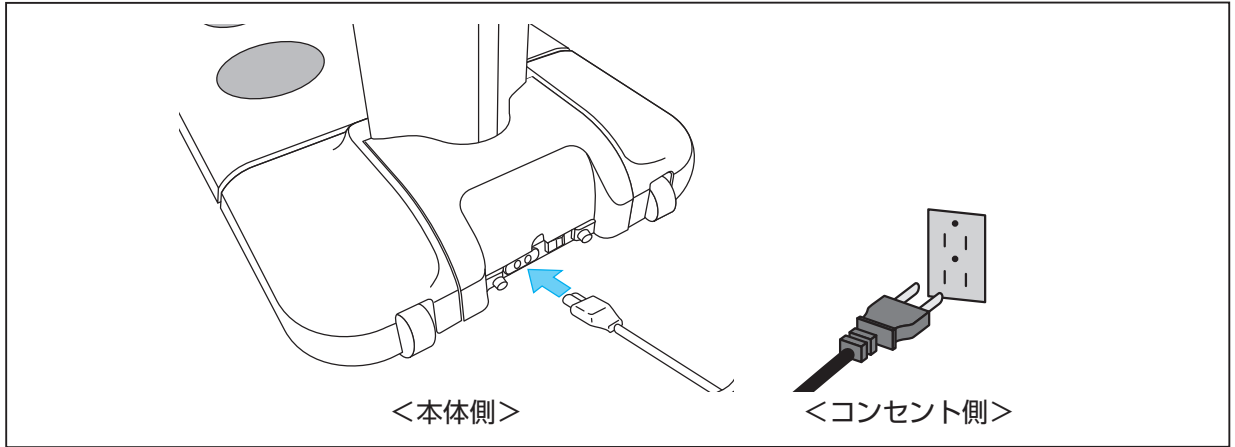
- 正しい測定を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。
- 水平器の気泡が中央にくるように4ヶ所の調整脚を回して調整してください。



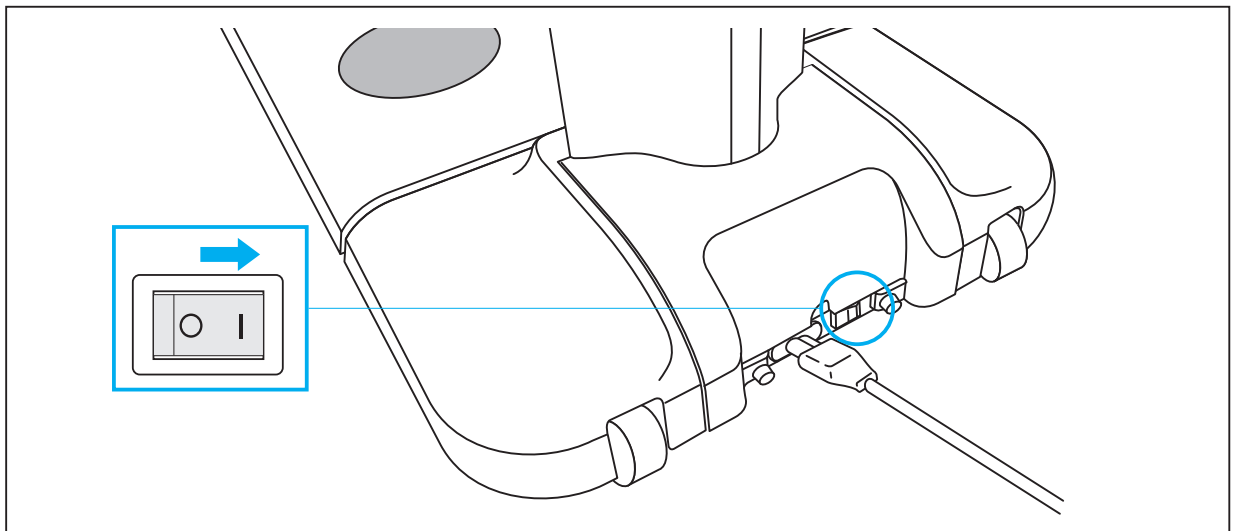
<水平器を真上から見た状態>

電源の入れかた

- 1 ACコードを本体にしっかり挿し込み、コンセントにプラグを挿す



- 2 主電源スイッチをI側(入)にする



- 3 画面が表示される



<初期画面>

電源が入りました。

電源の切りかた

⚠注意

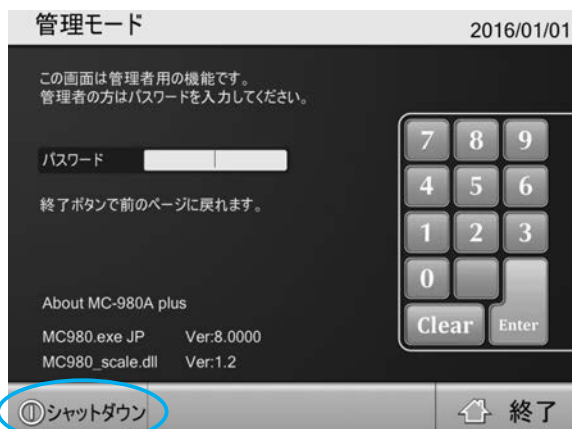
●本機が作動しているときに、ACコードを抜かないでください。

1 **設定** を押す



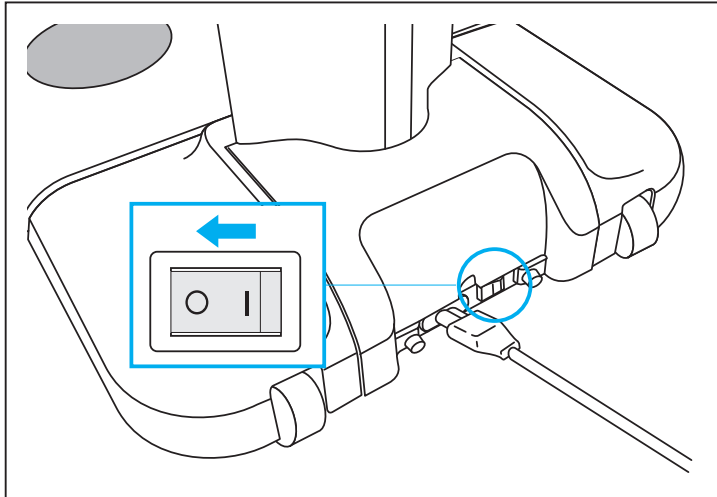
準備する

2 **シャットダウン** を押す



「シャットダウンしますか?」が表示されたら
OK を押す

3 画面が消えたら、主電源スイッチを○側(切)にする
電源が切れました。



お知らせ

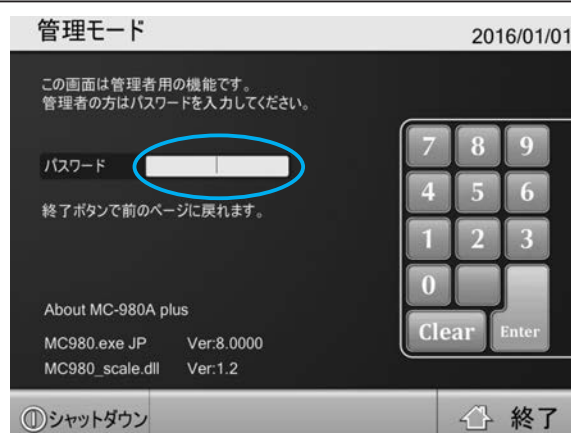
- 短時間で再び起動させる場合、主電源スイッチをI側(入)にした状態であれば、表示器部の電源ボタンを押すことで再び起動することができます。

設定のしかた

1 設定 を押す



2 パスワードを入力する
●工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています



3 一般設定を選択する



準備する

4 設定する項目を選択する

日時設定 (☞ 18ページ参照)
測定データの登録や、印刷に記載する日時の設定を行います。

プリンタ設定 (☞ 20ページ参照)
外部プリンタの動作の設定を行います。

コンピュータとの接続設定 (☞ 24ページ参照)
信号に関する設定を行います。

外部機器設定 (☞ 25ページ参照)
本機と他の外部機器との接続をする場合の設定を行います。

測定モード設定 (☞ 26ページ参照)
測定の機能に関する設定を行います。

タッチパネル設定 (☞ 28ページ参照)
明るさや動作に関する設定を行います。



お知らせ

- 設定を終了する場合は
⇒ 『一般設定』画面で **戻る** を押す (初期画面に戻ります)。

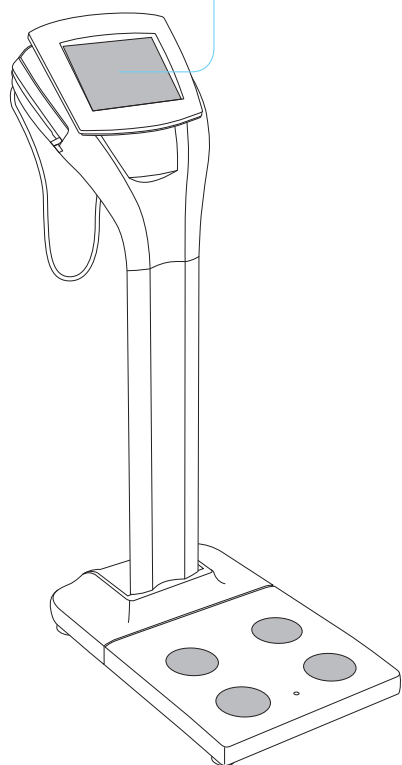
日時設定

一般設定画面での設定



5 『日時設定』を押す（日時）

- 『日時設定』の画面が表示されます。



準備する

6 日付と時刻を入力する

入力したい部分を押すと、右図の様に入力エリアが反転し、入力可能になります。

- 年月日設定の「年」を西暦で4桁、「月」「日」をそれぞれ2桁で入力してください。

例：2016年1月21日を入力の場合は、

[2][0][1][6][0][1][2][1]を押す。

- 時刻設定(24時)の「時」「分」をそれぞれ2桁で入力してください。

例：午前9時43分を入力の場合は、

[0][9][4][3]を押す。



お知らせ

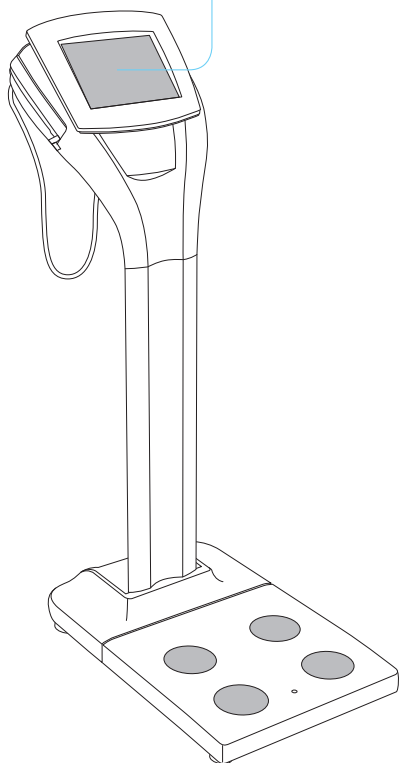
- 1桁数字の入力(0~9)は、はじめに**[0]**を押す。
- 入力途中でまちがえたときは、
⇒**[Clear]**を押す(入力が消去される)。
- 途中で入力を終わりたいときは、
⇒**[戻る]**を押す(日付と時刻は変わらずに、『一般設定』画面に戻る)

7 すべての項目の入力後 **[OK]** を押す

- 『一般設定』画面に戻ります (☞ 17ページ参照)。

プリンタ設定

一般設定画面での設定



準備する

5 **プリンタ設定** を押す

- 『プリンタ設定』の画面が表示されます。



6 **プリント機能を設定する**

プリンタの動作を設定します。

- OFF : 使用しません。
- ON : 使用します。

7 **自動印刷を設定する**

測定終了時に自動的に印刷される枚数を設定します。

- OFF : 印刷しません。
- 1 : 1枚印刷します。
- 2 : 2枚印刷します。

※OFFに設定した場合でも、プリント機能がONに設定されている場合は、画面下のプリントボタンを押すことで印刷することが可能です。

8 **印刷用紙種類選択を設定する**

用途によって、専用印刷台紙とA4白紙の選択が可能です。

- 専用台紙 : 専用印刷台紙に印刷します。
- A4サイズ白紙 : A4白紙にカラー印刷します。

⚠ 注意

- Windows®対応カラープリンタを別途ご用意ください。

印刷位置調整

9

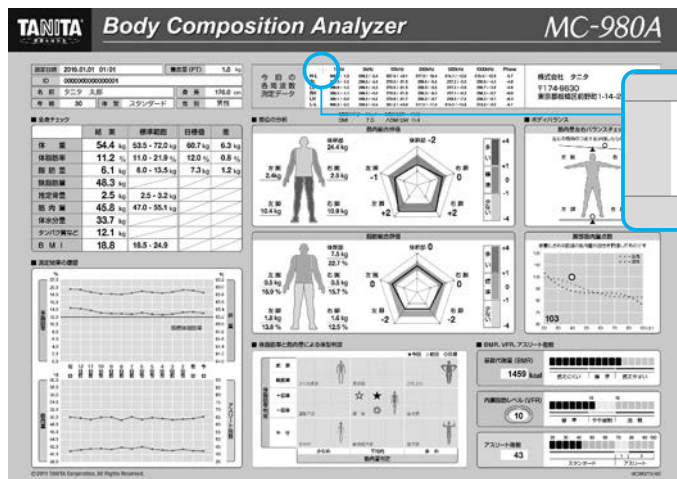
専用印刷台紙の印刷位置の調整方法です。
事前に必ず調整を行ってください。

印刷位置を調整する

- 印刷位置を矢印の方向に0.1mm単位で調整できます
専用印刷台紙のプリント位置調整マークと、プリントの十字マークがぴったり合うように調整してください。
※-10.0~+10.0mmの範囲で調整できます。
- 位置確認のためのテスト印字をする場合は
テスト印字を押してください。

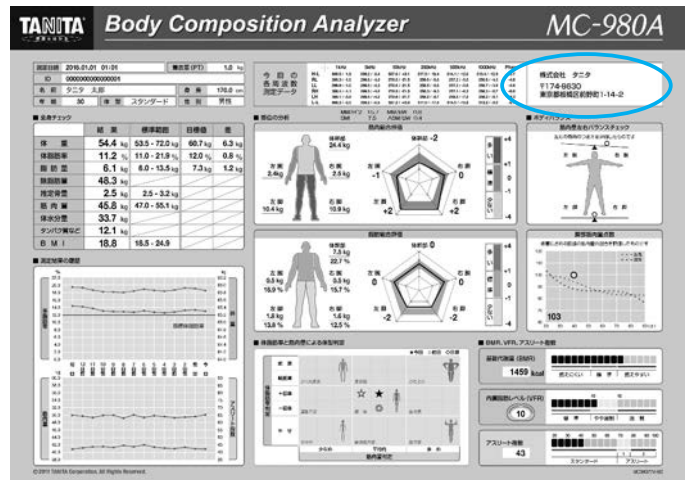


準備する



お知らせ記入

10 あらかじめ設定した施設名などの情報を測定結果出力時に印字することができます。



お知らせ記入を設定する

お知らせ記入を選択します。



お知らせ

- お知らせ記入は、6行20桁まで記入できます。
- [切替] で日本語入力/アルファベット入力の切り替えができます。
- 漢字の変換は [変換] で、候補選択は [↑/↓] で行います。
- 入力した文字は、[Enter] で上部の枠内に表示されます。

すべての入力が確定したら

[OK] を押します。



プリンタ選択

11 プリンタ選択 を押し、プリンタを選択する

- 接続されているプリンタの一覧が表示されます。現在選択されているプリンタにチェックマークが付けられています。



12 戻る を押す

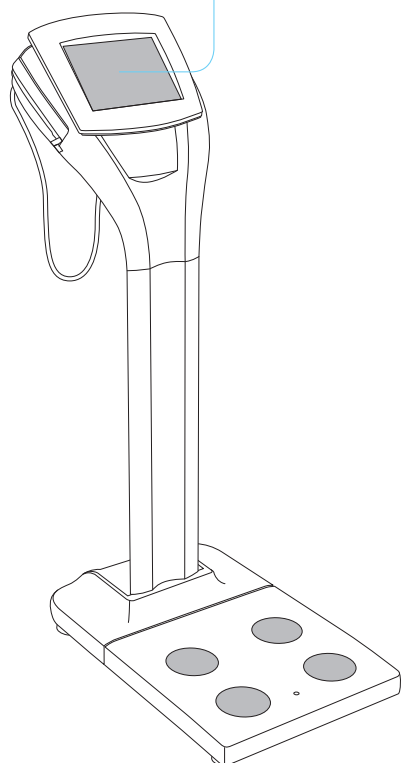
- 『一般設定』画面に戻ります (☞ 17ページ参照)。



準備する

コンピュータとの接続設定

一般設定画面での設定



準備する

5 コンピュータと接続する場合の通信に関する設定を行います。

コンピュータとの接続設定を押す



6 ボーレートを選択する

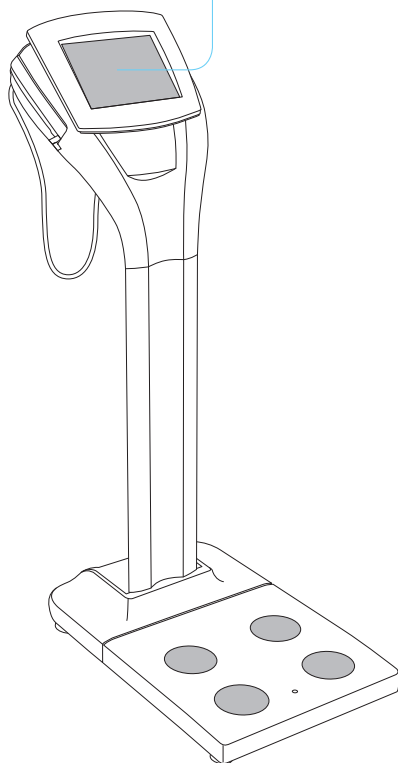
7 フロー制御を選択する

8 **OK**を押す

- 『一般設定』画面に戻ります（☞ 17ページ参照）。

外部機器設定

一般設定画面での設定



5 本機と他の機器を接続して使用する場合は設定を行います。

外部機器設定 を押す



準備する

6 認証機器を選択する

- OFF : 外部機器を接続しません。
- NFC : IDタグによる認証機器を接続します。
- バーコード : バーコードを使用する機器を接続します。

お知らせ

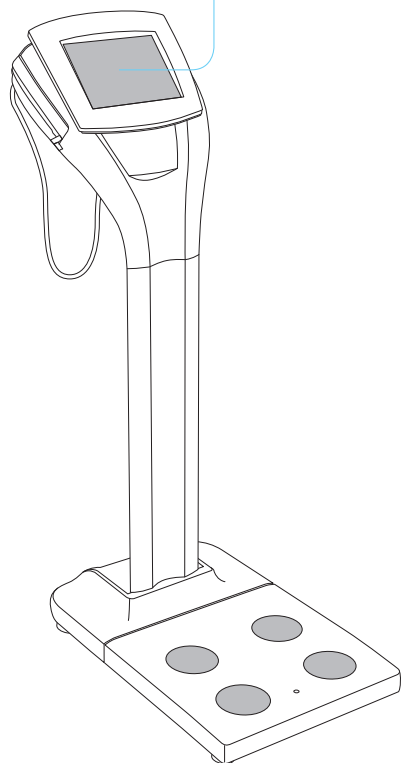
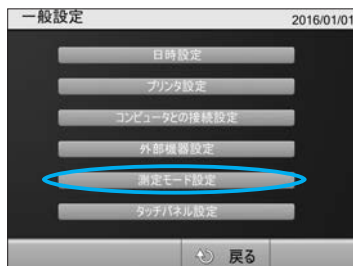
- NFCを使用する場合は、次項の Felica™ または Type A1 または Type A2 のいずれかを選択してください。
- バーコードを使用する場合は、
⇒ バーコード使用桁数も併せて設定してください。桁数は ▲ または ▼ で変更できます。

7 **OK** を押す

- 『一般設定』画面に戻ります (☞ 17ページ参照)。

測定モード設定

一般設定画面での設定



準備する

5

測定を行う場合のいろいろな機能の設定を行います。

測定モード設定 を押す

- 『測定モード設定』の画面が表示されます。



6

利用者番号入力機能を選択する

- OFF : 利用者番号を使用しません。
- 手入力 (No.) : 測定ごとに利用者番号を入力します。入力できなかった場合、測定ごとに自動的に1つずつ利用者番号が繰り上がります。
- 自動 (SN) : 利用者番号が自動的に1から順番に増えていきます。

7

アスリートモード機能を選択する

- 体型選択の機能をカスタマイズできます。
- OFF : アスリートモードが選択できません。
- ON : アスリートモードが選択できます。
- オート : 測定者の状態により、自動的にモード選択を行います。体型選択表示は「オート」になります。

お知らせ

『アスリート』について

- 18才以上の方で、測定者ご自身がアスリートと判断される方や、次の条件に当てはまる方は、アスリートを選択され、参考値としての測定をお勧めいたします。
- 一週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
- 体育会やスポーツ事業団に所属し、競技会などを目指している方。
- ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
- プロスポーツ選手。

8 目標体脂肪率設定機能を選択する

- 測定結果、グラフ等に目標体脂肪率を表示できます。

OFF : 目標体脂肪率を設定できません。

ON : 目標体脂肪率を設定できます。

入力画面で スキップ を押した場合、目標体脂肪率は表示されません。

9 自動終了を選択する

- 測定終了後、初期画面への戻り方を設定できます。

OFF : 測定が終了したら、結果画面を表示し続けます。 終了 を押すと初期画面に戻ります。

ON : 測定が終了し、測定台から降りると自動的に初期画面に戻ります。

10 体重値マスク機能を選択する

- 体重測定時に、体重が見えなくなります（体組成計使用時のみ）。ご利用の方のプライバシーに特に配慮する必要がある場合に便利です。

OFF : 体重値は表示されます。

ON : 体重値はマスクされます。体重値を確認する場合は、

非表示 ここを押すと体重が表示されます。 を押します。

11 追加情報機能を選択する

- 『測定結果』で追加情報を表示できます。

OFF : 追加情報ボタンを表示しません。

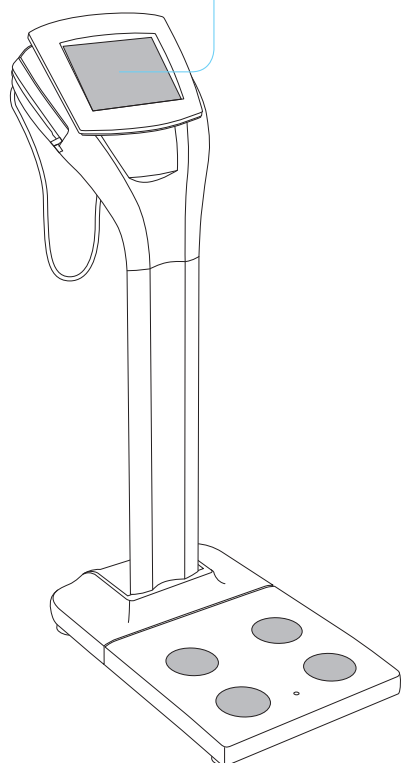
ON : 追加情報ボタンを表示します。

12 OK を押す

- 『一般設定』画面に戻ります（ 17ページ参照）。

タッチパネル設定

一般設定画面での設定



準備する

5 を押す

- 『タッチパネル設定』の画面が表示されます。



6 明るさを調整する

- 画面の明るさを設定します。
 - ◀ : 暗くなります。
 - ▶ : 明るくなります。

7 ビープ音を設定する

- 画面タッチ時の音を設定します。
 - : 画面タッチ時に音がしません。
 - : 画面タッチ時に音がします。

8 画面バイブレーションを設定する

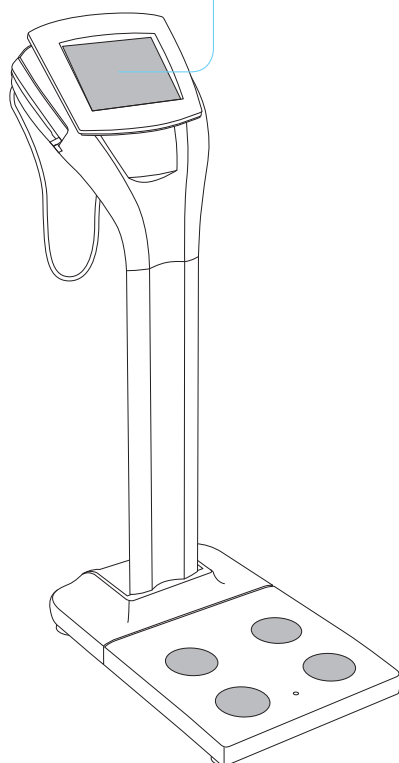
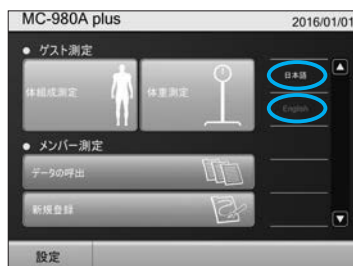
- 画面タッチ時の動作を設定します。
 - : 画面タッチ時に振動しません。
 - : 画面タッチ時に振動します。

9 を押す

- 『一般設定』画面に戻ります (☞ 17ページ参照)。

表示言語選択

初期画面での設定



1 画面の表示言語を日本語／英語から選択できます。

お知らせ

- 表示言語を変更すると、プリンタ設定でA4白紙を選択している場合、印刷される言語も同様に変更されます。

日本語 (または English) を押す



選択した言語に表示が変更されます。

準備する

プリンタの接続

測定結果を専用印刷台紙やA4白紙に印刷することができます。

印刷を行うには、本機とプリンタの接続が必要になります。

プリンタの接続については、ご利用になるプリンタの取扱説明書も十分ご理解の上実施してください。

※プリンタの接続には、ドライバのインストールが必要になります。

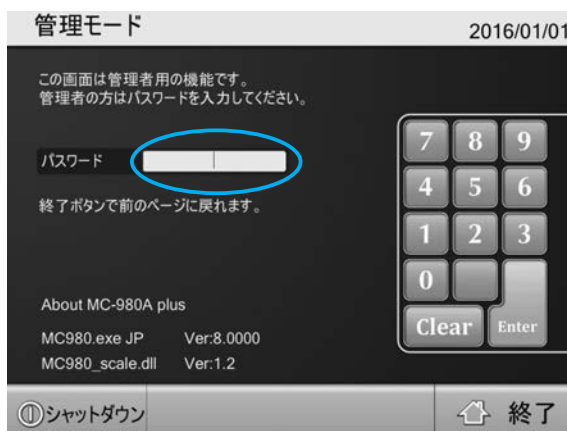
準備する

1



設定を押す

2



パスワードを入力する

●工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています。

3



Windowsモードを選択する

4



Windowsの画面を表示させる

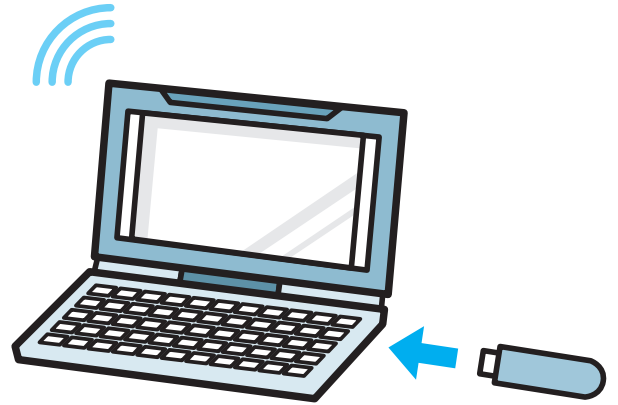
準備する

プリンタの接続 (つづき)

5 ドライバを準備する

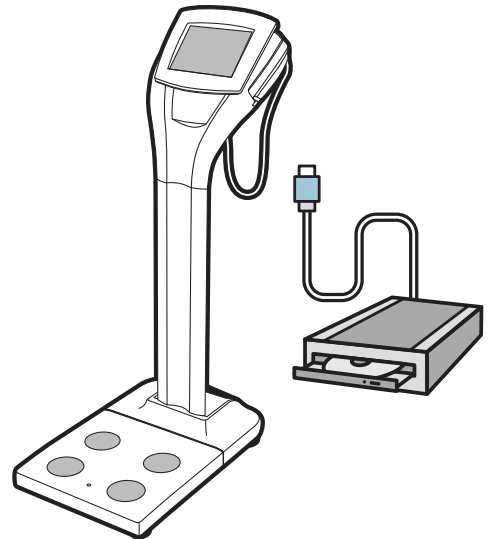
<Web接続ができるコンピュータをお持ちの場合>

- ① USBメモリを別途用意し、コンピュータに接続する。
- ② お使いになるプリンタの製造メーカーのホームページにアクセスし、必要なドライバをUSBメモリにダウンロードする。



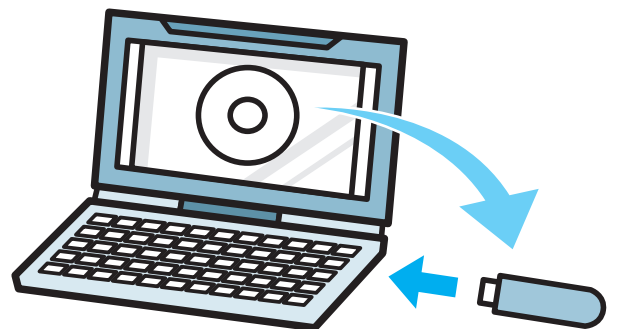
<プリンタ付属のROMを使用する場合① (外部接続用ROMドライブユニットを使用する場合)>

- ① 外部接続用ROMドライブユニットを別途用意し、表示器部のUSB Type-Aポートに接続する。
- ② プリンタ付属のROMをROMドライブユニットに挿入する。



<プリンタ付属のROMを使用する場合② (外部接続用ROMドライブユニットがない場合)>

- ① USBメモリを別途用意し、ROMドライブユニット付コンピュータに接続する。
- ② プリンタ付属のROMをROMドライブユニットに挿入し、ドライバ (もしくはインストーラー) をUSBメモリにコピーする。

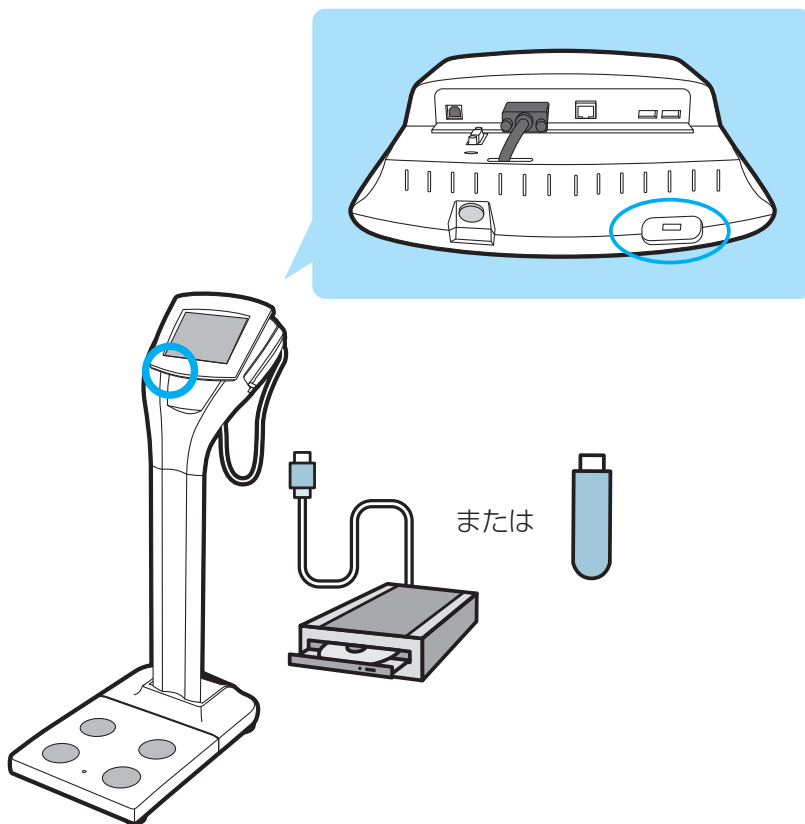


6 ドライバをインストールする

- ① USBメモリまたは外部接続用ROMドライブユニットを表示器部のUSB Type-Aポートに接続する
- ② ドライバのインストールを開始する。

お知らせ

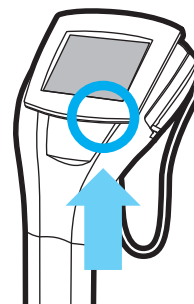
- インストールについては、接続するプリンタの取扱説明書に従ってください。
- ※ プリンタの接続で不明な点がありましたら、ご購入の販売店または本書裏表紙のお問い合わせ先にご連絡ください。



準備する

7 再起動する

- インストールが終了したら、一旦表示器部電源ボタンを押してください（☞ 13ページ参照）。



体組成計として使うとき

体組成測定フローチャート

使いかた

体組成測定を選択

MC-980A plus 2016/01/01

● ゲスト測定

体組成測定 体重測定

● メンバー測定

データの呼出

新規登録

設定

36ページ ステップ1

体重を測定する

体重測定 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前 性別 体高 年齢 身長 体重

安定中 0.0 kg

測定値 0.0 kg

データの呼出 戻る 終了

36ページ ステップ3

体重測定準備中

体重測定 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前 性別 体高 年齢 身長 体重

準備中です。測定台から降りてお待ちください。

888.8 kg

測定値 0.0 kg

戻る 終了

36ページ ステップ2

未登録

登録済

設定内容

設定内容 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

年齢 性別 体高 身長 測定値(kg) 目標体脂肪率

30 男性 スタンダード 170.0 cm 0.0 kg 30%

設定内容を確認して測定開始ボタンを押してください。

戻る 終了

44ページ ステップ4

個人情報を入力する

性別選択 2016/01/01

No. 0000000000000001 性別を選択してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 0.0 kg

戻る 終了

体型選択 2016/01/01

No. 0000000000000001 体型を選択してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 0.0 kg

スタンダード アスリート

戻る 終了

年齢入力 2016/01/01

No. 0000000000000001 年齢を6才から99才の範囲で入力してください。入力した数字を押してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 0.0 kg

age? 7 8 9 4 5 6 1 2 3 0 Clear Enter

戻る 終了

身長入力 2016/01/01

No. 0000000000000001 身長を90.0cmから249.0cmの範囲で入力してください。入力した数字を押してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 0.0 kg

身長? 7 8 9 4 5 6 1 2 3 0 . Clear Enter

戻る 終了

37ページ ステップ4 ~ 38ページ ステップ10

体組成を測定する

体組成測定 2016/01/01

ID 0000000000000001 印刷用IDは次回以降の測定に必ず入力してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 54.2 kg

測定値 0.0 kg

スキップ

戻る 終了

体組成測定 2016/01/01

No. 0000000000000001 測定中... 全身を測定しています。終了まで待ってください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 54.4 kg

測定値 0.0 kg

戻る 終了

体組成測定 2016/01/01

No. 0000000000000001 測定が終了しました。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 kg

測定値 54.4 kg

測定値 0.0 kg

戻る 終了

39ページ ステップ11 ~ 39ページ ステップ12

測定結果を確認する

概要 2016/01/01

No. 0000000000000001 年齢 30 体型 スタンダード

名前 性別 身長 cm

測定日 2016/01/01

体重 54.4 kg 脂肪量 6.1 kg 筋肉量 45.8 kg 体水分率 61.9%

体脂肪率 11.2% 骨密度 2.5 kg 体水分率 12.1%

BMI 18.8

戻る 詳細 部位詳細 BMIグラフ パーツ 設定

プリント 終了

39ページ ステップ13

体組成計として使うとき

1



体組成測定を押す

2



着衣量を設定する

※設定しなくても測定できます。

① 着衣量 を押します。

お知らせ

- 何も乗っていない状態で「0.0kg」にならないときは、
⇒(→0←)を押して「0.0kg」にする。
※着衣量が設定されていると、ゼロリセットはできません。



② 着衣量をテンキーまたは定量キーからから入力します (テンキーから入力した場合は、Enter で確定します)。

お知らせ

- 着衣量は、10.0kgまで0.1kg単位で設定できます。

3



測定台に乗り、体重を測定する

表示される値は、着衣量を引いた値です。
2.0kgを超えて数値が安定すると、自動的に『利用者番号入力』画面に進みます。

※[データ入力]を押すと、体重測定前に必要項目の入力が行えます (37ページステップ4参照)。

- 「着衣量」で設定済みの場合は『風袋引中』が表示されます。
設定内容を変更する場合は[着衣量]を押して、着衣量入力画面から入力をしてください。

4



利用者番号を入力する (☞ 40ページ参照)

テンキーを押して入力します。

入力後 を押すと、自動的に『性別選択』画面に進みます。

※この項目は、設定により表示されない場合があります。

お知らせ

- テンキーで16桁まで入力できます。
- 次の利用者の利用者番号は、前回入力された番号から1つずつ増加します。
- 利用者ごとに任意に番号を入力することもできます。

5



性別を選択する

を押して選択します。

入力後、自動的に『体型選択』画面に進みます。

6



体型を選択する

を押して選択します。

入力後、自動的に『年齢入力』画面に進みます。

お知らせ

- アスリートについて (☞ 26ページ参照)
- 17才以下の方は自動的にスタンダードモードが選択されます。
- アスリートモード機能 (☞ 26ページ参照) がオートの場合は、表示が『オート』に固定されます。
- アスリートモード機能 (☞ 26ページ参照) がOFFの場合は、表示が『スタンダード』に固定されます。

体組成計として使うとき (つづき)

7

年齢入力 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢

身長 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

age?

戻る 終了

年齢を入力する

テンキーを押して入力します。

入力後 を押すと、自動的に『身長入力』画面に進みます。

お知らせ

- 入力できる年齢は6~99才です。
- 100才以上の方は、99才の入力をご利用ください。
- 17才以下を入力すると、体型選択の表示がスタンダードになります（オート選択時を除く）。

8

身長入力 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 30

身長 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

身長?

戻る 終了

身長を入力する

テンキーを押して入力します。

入力後 を押すと、自動的に『目標体脂肪率設定』画面に進みます。

お知らせ

- 入力できる身長は90.0~249.9cmです。

9

目標体脂肪率設定 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

目標体脂肪率 %

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

スキップ

戻る 終了

目標体脂肪率を設定する

テンキーを押して入力します。

入力後 を押すと、自動的に設定内容が表示されます。

※この機能は、設定により表示されない場合があります。

お知らせ

- 4~55%の間で設定できます。

10

設定内容 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

年齢 30

性別 男性

体型 スタンダード

身長 170.0 cm

着衣量(PT) 0.0 kg

目標体脂肪率 30 %

設定内容を確認して測定開始ボタンを押してください。

新規登録


測定開始

戻る 終了

入力内容を確認する

確認後、設定（入力）内容が正しければ[測定開始]を押して測定を開始します。

この段階で利用者登録することが可能です。

⇒ を押してください（ 40ページ参照）。

使いかた

仕様

体組成測定 2016/01/01

ID 0000000000000001

名前 てすと

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 35

身長 172.1 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

スキップ

戻る 終了

測定開始

画面の指示に従って測定します。

お知らせ

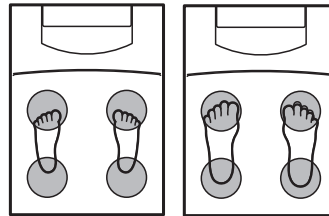
- 36ページステップ3で先にデータ入力した場合は、体重測定後にインピーダンスを測定します。



<正しい測定姿勢>

グリップを軽く握り、両手を自然に降ろす

電極への足の合わせ位置は下図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じぐらいかかるように合わせてください。



<子供>

<大人>

体組成測定 2016/01/01

No. 0000000000000001

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 30

身長 170.0 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

測定が終了しました。

グリップを戻してください。

戻る 終了

測定終了

グリップを戻してください。

概要 2016/01/01

No. 0000000000000001

年齢 30 体型 スタンダード

名前 性別 男性 身長 170.0 cm

測定日 2016/01/01

体重 54.4 kg

体脂肪率 11.2%

筋肉量 45.8 kg

体水分率 61.9%

BMI 18.8

脂肪質量 6.1 kg

推定骨量 2.5 kg

タンパク質など 12.1 kg

体水 54.4 kg

脂肪質量 48.3 kg

筋肉量 45.8 kg

体水分量 33.7 kg

概要 詳細 部位詳細 BMR VFR TBW バランス 履歴

プリント 終了

測定結果を表示する

お知らせ

- 通信設定に応じて、自動的に出力ポートからデータが出力されます。
- 詳細表示ボタンを押すと、それぞれの詳細情報が表示されます（☞ 46ページ参照）。
- **終了** を押して終了確認画面で **はい** を押すと、入力した利用者番号および着衣量以外の項目はクリアされ、『体重測定準備中』画面（☞ 36ページ参照）に戻ります。
- 自動終了機能（☞ 27ページ参照）がONになっていると、測定台から降りると自動的に『体重測定準備中』画面に戻ります。

体組成計として使うとき (つづき)

メンバー測定／個人登録 (初めて測定する場合)

経過観察のために、繰り返し利用が見込まれる場合等、必要な情報を入力しておくことで、次回からの利用を簡素化することができます。

経過観察のため測定履歴を残す場合や、繰り返し使用する場合は、測定開始時の入力が簡略化できるメンバー測定機能のご利用が便利です。あらかじめ必要な個人情報を入力することで、次回からは個人のIDの入力で測定が開始できます。

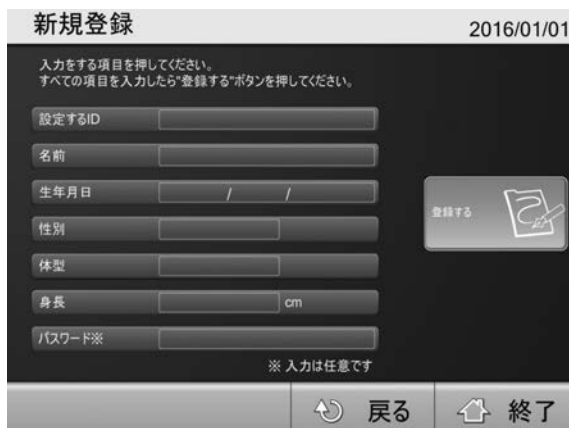
使いかた

1



新規登録 を押す

2



新規登録画面が表示される

各入力ボタンを押して、画面の指示に従い必要項目を入力します。

3



設定するIDを入力する

設定するIDを押します。
キーボードから入力します。
入力後 を押すと、入力が確定されます。

お知らせ

■ IDは、英文字、数字の組み合わせで、16桁まで設定可能です。

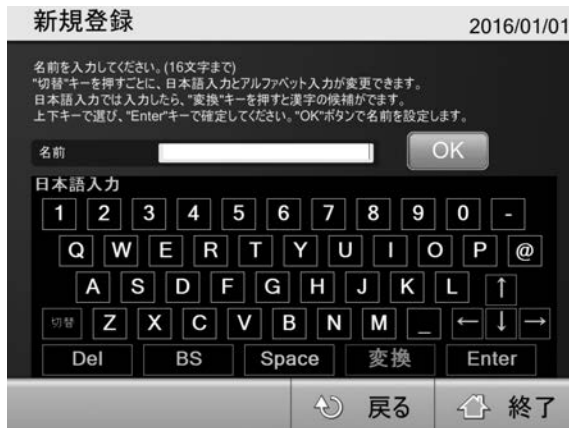
カードリーダー搭載機器に限る

※一般設定の外部機器設定で、認証機器にNFCを設定している場合、以下の画面が表示されます。



設定する認証機器をリーダーにかざす

4



名前を入力する

名前ボタンを押し、キーボードから入力します。

- 名前は16桁まで入力できます。
- で日本語入力／アルファベット入力の切り替えができます。
- 漢字の変換はで、候補選択は↑↓で行います。
- 入力した文字は、で上部の枠内に表示されます。

すべての入力が確定したらを押します。

5



生年月日を入力する

生年月日ボタンを押します。
テンキーを押して入力します。

- 生年を西暦で4桁、月日をそれぞれ2桁で入力します。

入力後を押すと、入力が確定されます。

6



性別を選択する

性別ボタンを押します。

表示される性別選択ボタン () を押して選択します。

体組成計として使うとき (つづき)

7

新規登録 2016/01/01

体型を選択してください。

ID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

戻る 終了

体型を選択する

体型ボタンを押します。

表示される体型選択ボタン（**スタンダード** **アスリート**）を押して選択します。

お知らせ

- アスリートについて（☞ 26ページ参照）
- 以下の場合、体型選択できません。
 - 17才以下の場合
 - アスリートモード機能がOFFの場合（スタンダード設定になります）
 - アスリートモード機能がオートの場合（オート設定になります）。

8

新規登録 2016/01/01

身長を90.0cmから249.9cmの範囲で入力してください。
入力したらEnterを押してください。

ID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

7 8 9
4 5 6
1 2 3
0 .
Clear Enter

戻る 終了

身長を入力する

身長ボタンを押します。

テンキーを押して入力します。

お知らせ

- 入力できる身長は90.0～249.9cmです。

入力後 Enter を押すと、入力が確定されます。

9

新規登録 2016/01/01

パスワードを設定してください。(10桁まで)

ID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード

7 8 9
4 5 6
1 2 3
0
Clear Enter

戻る 終了

パスワードを設定する（任意）

データ呼出時に機能する、パスワードを設定することができます。

テンキーを押して入力します。

お知らせ

- パスワードは、数字の組み合わせで最長10桁まで設定できます。

入力後 Enter を押すと、入力が確定されます。

10

新規登録 2016/01/01

入力をする項目を押してください。
すべての項目を入力したら「登録する」ボタンを押してください。

設定するID 0000000000000010

名前 谷田一部

生年月日 1970 / 01 / 01

性別 男性

体型 アスリート

身長 170.0 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

登録する

戻る 終了

入力内容を確認する

確認後、設定（入力）内容が正しければ **登録する** を押します。

お知らせ

- 登録内容に不備があったり、不足の項目があると、**登録する** が無効（グレー表示）になります。有効（緑表示）になったことを確認し、押してください。

登録完了です。

メンバー測定／個人データの呼び出し（2回目以降）

登録済みの個人情報を呼び出し、測定前の情報入力の手順を省略します。
データを呼び出すことで、体組成測定時の入力が簡略されるだけでなく、過去の測定データの閲覧が可能になります。

1

<初期画面>

MC-980A plus 2016/01/01

● ゲスト測定

体組成測定 体重測定

日本語 English

● メンバー測定

データの呼出

新規登録

設定

データの呼出を押す（体組成計）

使
い
か
た

2

認証 2016/01/01

設定したIDを入力してEnterを押してください。

設定したID

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 BS

Q W E R T Y U I O P -

A S D F G H J K L .

Clear Z X C V B N M Space Enter

戻る 終了

設定したIDを入力する
キーボードから入力します。
入力後 を押すと、入力が確定されます。

カードリーダー搭載機器に限る
※一般設定の外部機器設定で、認証機器にNFCを設定している場合、以下の画面が表示されます。

認証 2016/01/01

認証するICカードをリーダーに近づけてください。

設定したID

戻る 終了

設定する認証機器をリーダーにかざす

体組成計として使うとき (つづき)

3



設定したパスワードを入力する

※パスワードを設定していない場合はこの手順は表示されません。

テンキーを押して入力します。

入力後 を押すと、入力が確定されます。

4



登録内容を確認する

登録されている内容が表示されます。設定内容を確認して を押します。

お知らせ

- 身長・着衣量設定内容は変更されません。
- 目標体脂肪率設定機能を有効にしている場合、目標体脂肪率を入力することができます。
- を押すと、過去の測定データの閲覧やプリントが可能です (☞ 51ページ参照)。

5



測定開始

画面の指示に従って測定します (☞ 39ページステップ11参照)。



ヒント

- データの呼び出しはゲスト測定モードでも可能です。体重測定開始前に画面左下の を押してください。

6

体組成測定 2016/01/01

No. 000000000000001 測定が
終了しました。

名前 性別 男性 グリップを
戻してください。

体型 スタンダード

年齢 30

身長 170.0 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

戻る 終了

測定終了

グリップを戻してください。

7

概要 2016/01/01

No. 000000000000001 年齢 30 体型 スタンダード

名前 性別 男性 身長 170.0 cm

測定日 2016/01/01 脂肪量 6.1 kg 推定骨量 2.5 kg タリク質など 12.1 kg

体重 54.4 kg

体脂肪率 11.2%

筋肉量 45.8 kg

体水分率 61.9%

BMI 18.8

体重 54.4 kg 脂肪量 6.1 kg 筋肉量 45.8 kg 体水分量 33.7 kg

概要 詳細 部位詳細 BMR VFR TBW バランス 履歴

プリント 終了

測定結果を表示する

お知らせ

- 通信設定に応じて、自動的に出力ポートからデータが出力されます。
- 詳細表示ボタンを押すと、それぞれの詳細情報が表示されます（☞ 46ページ参照）。
- 終了**を押して終了確認画面で**はい**を押すと、入力した利用者番号および着衣量以外の項目はクリアされ、『体重測定準備中』画面（☞ 36ページ参照）に戻ります。
- 自動終了機能（☞ 27ページ参照）がONになっていると、測定台から降りると自動的に初期画面に戻ります。
- 測定が終了すると、自動的に測定データが記憶されます。

結果のみかた

本機では、多彩な画面表示と印刷出力で測定結果をわかりやすくお知らせします。

※測定結果を印刷するには、別途プリンタの準備が必要です。

<測定結果画面（例：概要）>

概要 2016/01/01

No. 0000000000000001 | 年齢 30 | 体型 スタANDARD |

名前 タニタ 太郎 | 性別 男性 | 身長 170.0 cm

測定日 2016/01/01

脂防量 6.1 kg | 推定骨量 2.5 kg | タンパク質など 12.1 kg

体重 54.4 kg

体脂肪率 11.2%

筋肉量 45.8 kg

体水分率 61.9%

BMI 18.8

体重 54.4 kg | 除脂肪量 48.3 kg | 筋肉量 45.8 kg | 体水分量 33.7 kg

概要 | 詳細 | 部位詳細 | BMR VFR TBW | バランス | 履歴

プリント | 終了

- A
- B
- C
- D
- E
- F

<専用印刷台紙（印刷例）>

TANITA Body Composition Analyzer MC-980A

測定日時 2016.01.01 01:01 | 着衣量 (PT) 1.0 kg

ID 0000000000000001

名前 タニタ 太郎 | 身長 170.0 cm

年齢 30 | 体型 スタANDARD | 性別 男性

今回の各周波数測定データ

	1kHz	5kHz	50kHz	250kHz	500kHz	1000kHz	Phase
H-L	600.5 / -1.9	998.2 / -8.4	557.8 / -43.1	517.0 / -18.4	514.1 / -12.5	513.4 / -12.9	-5.7
R-L	200.5 / -1.9	298.7 / -4.3	278.5 / -21.5	258.0 / -8.8	257.2 / -5.5	256.7 / -4.5	-4.3
L-L	200.7 / -1.9	298.5 / -4.2	278.6 / -21.5	258.5 / -8.6	257.2 / -5.0	256.7 / -2.9	-4.8
R-R	300.4 / -1.1	298.5 / -4.2	278.5 / -21.5	258.3 / -8.3	257.1 / -4.3	256.3 / -5.7	-6.8
L-R	300.7 / -0.8	298.7 / -4.2	278.8 / -21.7	258.2 / -8.7	256.8 / -7.2	256.2 / -8.1	-6.3
L-L	600.2 / -2.0	998.2 / -8.5	557.2 / -43.0	517.0 / -17.8	514.5 / -10.8	513.2 / -9.0	-5.1

MM/HF2 15.7 | MM/EW 0.8 | SMR 7.5 | ASM/EW 0.4

株式会社 タニタ
〒174-8630
東京都板橋区前野町1-14-2

① 全身チェック

	結果	標準範囲	目標値	差
体重	54.4 kg	53.5 - 72.0 kg	60.7 kg	6.3 kg
体脂肪率	11.2 %	11.0 - 21.9 %	12.0 %	0.8 %
脂防量	6.1 kg	6.0 - 13.5 kg	7.3 kg	1.2 kg
除脂肪量	48.3 kg			
推定骨量	2.5 kg	2.5 - 3.2 kg		
筋肉量	45.8 kg	47.0 - 55.1 kg		
体水分量	33.7 kg			
タンパク質など	12.1 kg			
B M I	18.8	18.5 - 24.9		

② 測定結果の履歴

③ 筋内総合評価

④ 体幹部 24.4 kg

⑤ 筋内総合評価

⑥ ボディバランス

⑦ 脚部筋内量点検

⑧ 骨と筋内量による体型判定

⑨ BMR, VFR, アスリート指数

基礎代謝量 (BMR) 1459 kcal

内臓脂肪レベル (VFR) 10

アスリート指数 43

結果のみかた

【全身総合評価表示】

＜Aボタン 表示例＞



＜専用印刷台紙①部 印字例＞

	結果	標準範囲	目標値	差
体重	54.4 kg	53.5 - 72.0 kg	60.7 kg	6.3 kg
体脂肪率	11.2 %	11.0 - 21.9 %	12.0 %	0.8 %
脂肪量	6.1 kg	6.0 - 13.5 kg	7.3 kg	1.2 kg
除脂肪量	48.3 kg			
推定骨量	2.5 kg	2.5 - 3.2 kg		
筋肉量	45.8 kg	47.0 - 55.1 kg		
体水分量	33.7 kg			
タンパク質など	12.1 kg			
BMI	18.8	18.5 - 24.9		

【詳細表示】

＜Bボタン 表示例＞



上記の画面で「前回値」「初回値」を押すと、それぞれの数値と今回の測定値の比較が表示されます。

目標設定がされていると、画面、印刷とも差の表示ができます。

- 体重** : 測定した体重です。BMIが18.5~24.9になる値を標準範囲として設定しています。
- 体脂肪率** : 体重に対して脂肪がどれだけであるか、割合で示したものです。
- 脂肪量** : 体内に占める脂肪組織を重量で示したものです。
- 除脂肪量** : 体重から脂肪を除いた重量です。
- 推定骨量** : 骨に含まれるカルシウムなどのミネラル量を推定したものです。
- 筋肉量** : 脂肪量と推定骨量を除く組織量で、姿勢を保ったり、心臓を動かしたりする筋肉組織（骨格筋、平滑筋、水分量）の重量です。
- 体水分量** : 体の水分量のこと、血液やリンパ液、細胞内液、細胞外液などからなります。
- タンパク質など** : 筋肉量から水分量を引いた重量で、タンパク質が主になります。
- BMI** : 「体重 (kg) / 身長 (m) ²」で計算され、疾病が少ないのは22とされています。

＜体脂肪率による判定基準（6才以上対象）（全身）＞

性別	年齢	10%	20%	30%	40%
男性	6才	1-25	26-31	32-38	39-45
	7才	1-25	26-31	32-38	39-45
	8才	1-25	26-31	32-38	39-45
	9才	1-25	26-31	32-38	39-45
	10才	1-25	26-31	32-38	39-45
	11才	1-25	26-31	32-38	39-45
	12才	1-25	26-31	32-38	39-45
	13才	1-25	26-31	32-38	39-45
	14才	1-25	26-31	32-38	39-45
	15才	1-25	26-31	32-38	39-45
	16才	1-25	26-31	32-38	39-45
	17才	1-25	26-31	32-38	39-45
	18~39才	1-25	26-31	32-38	39-45
40~59才	1-25	26-31	32-38	39-45	
60才~	1-25	26-31	32-38	39-45	
女性	6才	1-25	26-31	32-38	39-45
	7才	1-25	26-31	32-38	39-45
	8才	1-25	26-31	32-38	39-45
	9才	1-25	26-31	32-38	39-45
	10才	1-25	26-31	32-38	39-45
	11才	1-25	26-31	32-38	39-45
	12才	1-25	26-31	32-38	39-45
	13才	1-25	26-31	32-38	39-45
	14才	1-25	26-31	32-38	39-45
	15才	1-25	26-31	32-38	39-45
	16才	1-25	26-31	32-38	39-45
	17才	1-25	26-31	32-38	39-45
	18~39才	1-25	26-31	32-38	39-45
40~59才	1-25	26-31	32-38	39-45	
60才~	1-25	26-31	32-38	39-45	

□ やせ □ 一標準 □ +標準 □ 軽肥満 □ 肥満

※WHOと日本肥満学会の肥満判定に基づき、DXA法（二重X線吸収法）によって作成しました。

※小児の判定基準は日本肥満学会小児肥満症マニュアル作成委員会の肥満判定に基づき、DXA基準の体脂肪率より作成しました。

© 2004 TANITA Corporation

結果のみかた

結果のみかた (つづき)

【部位詳細表示】 ※17才以下の方はチャート表示はありません。

< ⑥ ボタン 表示例 >



各部位の筋肉量、脂肪量、体脂肪量が表示されます。各部位間のバランスはチャートに表示されておりそれぞれ平均からの垂離3段階で表示します。

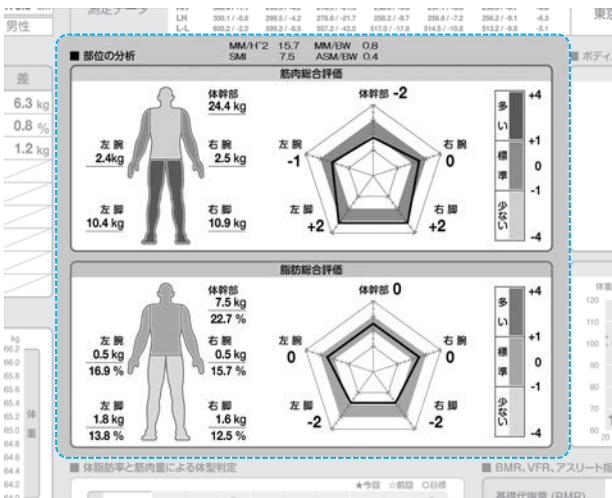


MM/H ²	全身筋肉量(kg)/身長(m) ²
MM/BW	全身筋肉量(kg)/体重(kg)
SMI*	右腕、左腕、右脚、左脚筋肉量合計値(kg)/身長(m) ²
ASM/BW**	右腕、左腕、右脚、左脚筋肉量合計値(kg)/体重(kg)

*SMI : 右腕、左腕、右脚、左脚の筋肉量の合計を、身長²で割って補正した指数です。(Skeletal Muscle Mass Index)

**ASM : 右腕、左腕、右脚、左脚の筋肉量の合計です。(Appendicular Skeletal Muscle Mass)

< 専用印刷台紙⑥部 印字例 >



各部位の色は、筋肉を青色、体脂肪を緑色で示しており、平均より少ない(薄い)から多い(濃い)まで9段階、3レベルに分けて表示しています。

凡例 少ない (-4~-2) : 薄い
標準 (-1~+1) : 標準
多い (+2~+4) : 濃い

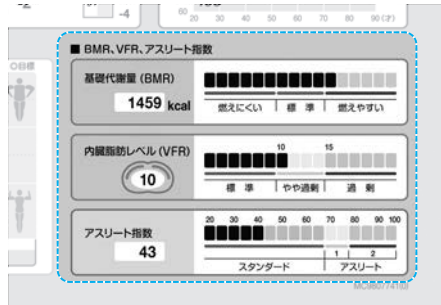
【BMR/VFR/TBW表示】

※17才以下の方は表示されません。

＜ ボタン 表示例＞



＜専用印刷台紙部 印字例＞



■基礎代謝 (BMR)

基礎代謝 (BMR) とは、「生きていくために最低限必要なエネルギーのこと」で、同じ体重でも、筋肉量が多い人の方が基礎代謝は高くなります。基礎代謝基準値の年代ごとの平均値と統計的分布に基づいて、基礎代謝を「燃えにくい」－「標準」－「燃えやすい」で表示します。

各部位の色は、判定結果によって以下の3種類となります。

- 凡例** 燃えにくい (1～6) : 水色
 標準 (7～10) : 緑色
 燃えやすい (11～16) : 赤色

＜性別・年齢別基礎代謝基準値と基礎代謝量の平均値＞

年齢 (才)	男性		女性	
	基礎代謝基準値 (kcal/kg/日)	基礎代謝量 (kcal/日)	基礎代謝基準値 (kcal/kg/日)	基礎代謝量 (kcal/日)
18～29	24.0	1520	22.1	1110
30～49	22.3	1530	21.7	1150
50～69	21.5	1400	20.7	1100
70以上	21.5	1290	20.7	1020

厚生労働省 日本人の食事摂取基準 2015年版

■内臓脂肪レベル (VFR)

内臓脂肪レベル (VFR) の測定結果及び判定結果詳細情報が表示されます。

内臓脂肪は筋肉の内側についた脂肪のことで、1～59レベルで表示されます。

＜内臓脂肪レベルの判定基準＞

	標準	やや過剰	過剰
レベル	9以下	10～14	15以上

■体水分量 (TBW)

体水分量 (TBW) の測定結果が表示されます。

■アスリート指数

利用者の体組成が、どれくらいプロスポーツ選手などのアスリートに近いのかを数値化しています。

※アスリート指数がアスリート域に達した方は体型選択を「アスリート」に設定して測定してください。

※アスリート2と判定された場合は、プロスポーツ選手など、体の質に特に適合を示しています。

※アスリート指数は、微細な変化を数値化しているため、日内変動や運動・体調などの変化に敏感に反応します。従って境界域にあるなどレベル (スタンダード、アスリート) 間の移行が頻繁に起こる方がいらっしゃいます。測定条件を一定にしても移行が頻繁な場合は、スタンダードモードでの測定をお勧めします。

アスリート指数	カテゴリー
20～69	スタンダード
70～79	アスリート1
80～120	アスリート2

結果のみかた (つづき)

【バランス表示】 ※17才以下の方は表示されません。

脚点、筋肉バランス、体脂肪バランス、体型スコアが一画面で表示されます。

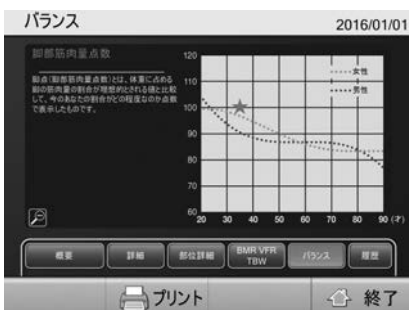
各説明の下のマークを押すと、その画面が拡大表示されます。

<バランス表示画面 例>

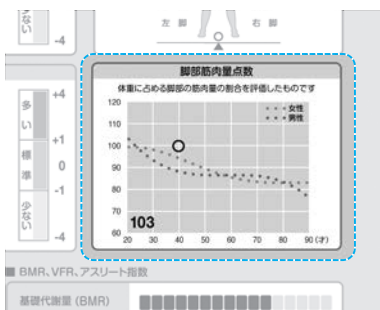


■脚部筋肉量点数

<Gボタン 表示例>



<専用印刷台紙⑦部 印字例>



90~150点	良い
80~89点	やや低い
50~79点	低い

脚点（脚部筋肉量点数）の測定結果・判定結果及びグラフが表示されます。

脚点とは、体重に占める脚の筋肉量の割合が理想的とされる値と比較して、今のあなたの割合がどの程度なのか点数で表示したものです。

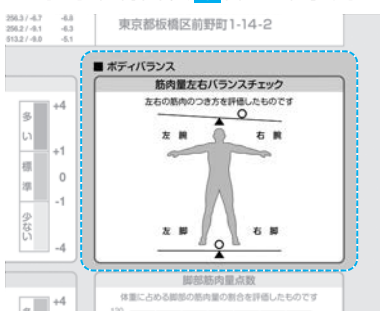
脚の筋肉量が減少すると、足もとがふらついて転倒したり、歩く速度が低下して、日常生活に支障が生じやすくなります。

■筋肉量左右バランスチェック

<Hボタン 表示例>



<専用印刷台紙⑥部 印字例>



脚と脚の左右筋肉量を比較して、その差が大きいとバーが傾きます（5段階）。バランスチェックは、身体の体調変化を予測したり、四肢のリハビリテーションなどの効果を評価する際にも有効です。

■体脂肪分布

<Iボタン 表示例>



体幹の体脂肪と、下肢の体脂肪の比率を示したもので、この比率が高いと腹部に脂肪がついていると判断されます。

結果のみかた

■体脂肪率と筋肉量による体型判定

< ④ ボタン 表示例 >



< 専用印刷台紙⑥部 印字例 >



体脂肪率と筋肉量を合わせて総合的に体型を評価しています。体重だけでは見分けられない体組成が一目瞭然です。現状の体型を認識していただき、よりバランスのとれた体型を目指すための指標となります。

18才以上の方の体脂肪率判定記基準は以下の通りです。

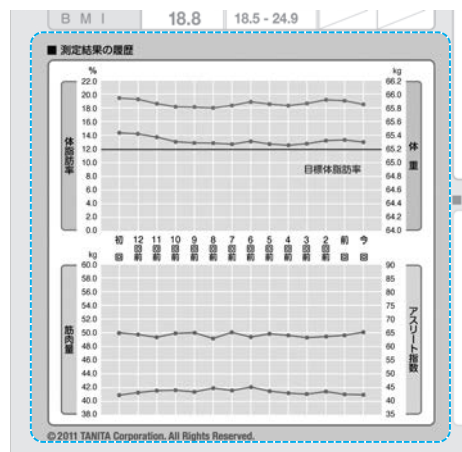
		やせ	-標準	+標準	軽肥満	肥満
男性	18~39才	11%未満	17%未満	22%未満	27%未満	27%以上
	40~59才	12%未満	18%未満	23%未満	28%未満	28%以上
	60才以上	14%未満	20%未満	25%未満	30%未満	30%以上
女性	18~39才	21%未満	28%未満	35%未満	40%未満	40%以上
	40~59才	22%未満	29%未満	36%未満	41%未満	41%以上
	60才以上	23%未満	30%未満	37%未満	42%未満	42%以上

【履歴表示】 17才以下の方はアスリート指数の履歴は表示されません。

< ⑤ ボタン 表示例 >



< 専用印刷台紙⑥部 印字例 >



利用者登録した場合のみ過去履歴の表示が可能です。

過去の履歴を体重、筋肉量、体脂肪率を最大12回一度に表示でき、さらに画面では、測定日ごとの詳細データの表示も可能です。

各測定日のデータをプリントアウトする機能も備えています。

体重計として使うとき

1



<ゲスト測定>の

体重測定 を押す (体重計)

お知らせ

- 何も乗っていない状態で「0.0kg」にならないときは、
⇒ **→0←** を押して「0.0kg」にする。
※着衣量が設定されていると、ゼロリセットはできません。
- 着衣の重さを変更するときは
⇒ [着衣量] を押す (☞ 36ページ参照)。
入力した値は、マイナスで表示されます。
- 前の画面に戻るときは、
⇒ **戻る** を押す。

2



利用者番号を入力する (☞ 26ページ参照)

テンキーを押して入力します。

入力後 **Enter** を押すと、自動的に『体重測定』画面に進みます。

※この項目は、設定により表示スキップされない場合があります。

お知らせ

- テンキーで16桁まで入力できます。
- 次の利用者の利用者番号は、入力された番号から1つずつ増加します。
- 利用者ごとに任意に番号を入力することもできます。

3



測定台に乗る

- 体重が表示されます。
- 測定値が安定しますと、出力ポートからデータが出力されます。

お知らせ

- 「プリンタ設定」 (☞ 20ページ参照) の設定内容に従って、プリンタが作動します。

必要なとき

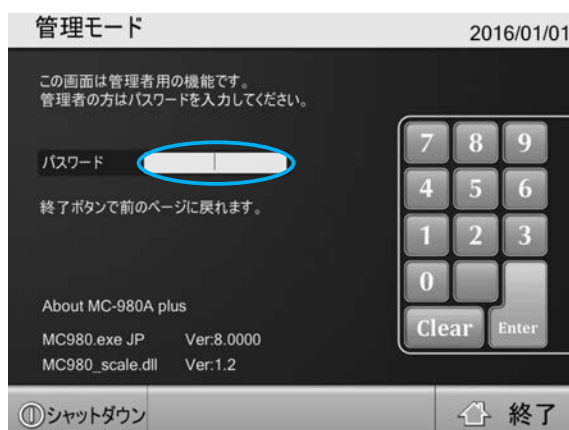
データのメンテナンス

本機では、個人登録をすることで内部にデータを保存することが可能です。
内部に保存されたデータのメンテナンスを行う場合に、この機能を利用します。

1 初期画面で **設定** を押す



2 パスワードを入力する
※工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています。



3 **データベース** を押す



必要なとき

4 作業内容を選択する

呼び出し

個人データを呼び出します（☞ 56ページ参照）。

追加、変更及び削除

登録データの加工ができます（☞ 57～60ページ参照）。

データ管理アプリケーションソフト（Get In Shape）によるデータの取り込みもできます。

外部出力

内部に格納されたデータをCSV形式で出力します（☞ 61ページ参照）。

バックアップ

指定場所に内部データのバックアップファイルを作成します。（☞ 62ページ参照）。



お知らせ

- 設定を終了する場合は
⇒ を押す。

データのメンテナンス (つづき)

データの呼出

個人の登録済み測定データを、IDや名前などを利用して呼び出すことができます。健康管理やトレーニングの指導シーンでご利用いただけます。

1 を押す



2 呼び出したいデータのID・名前・測定日のいずれかを入力し、 を押す



3 対象データが表示されたら、表示したいデータを選択し、 を押す

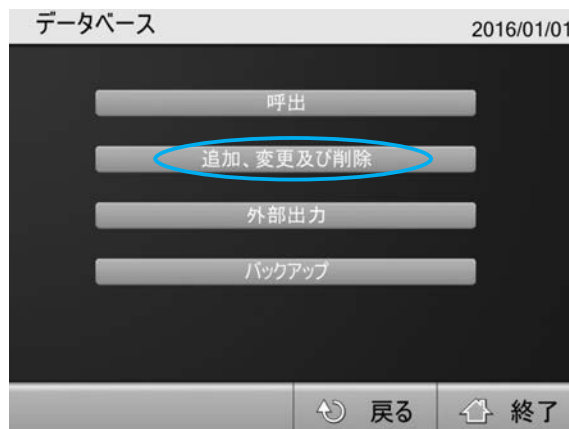


必要なとき

データの追加、変更及び削除

登録済みの個人データの管理に使用する機能です。

1 追加、変更及び削除を押す



2 作業内容を選択する

追加

利用者の登録ができます（☞ 58ページ参照）。

変更

登録済みの内容の変更ができます（☞ 59ページ参照）。

削除

登録済みの内容の削除ができます（☞ 60ページ参照）。

データの取り込み

CSV形式でのデータの取り込みができます（☞ 61ページ参照）。

データの書き込み

CSV形式での利用者データの書き込みができます。

GIS会員データの取り込み

Get In Shapeでの会員データの取り込みができます。

GIS測定データの取り込み

Get In Shapeでの測定データの取り込みができます。



データのメンテナンス (つづき)

追加

1 を押す

追加、変更及び削除 2016/01/01

作業内容を選択してください

2 新規登録画面が表示される
必要項目を入力してください (☞ 40ページ参照)。

新規登録 2016/01/01

入力をする項目を押してください。
すべての項目を入力したら「登録する」ボタンを押してください。

設定するID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

3 入力内容を確認する
確認後、設定 (入力) 内容が正しければ を押します。

お知らせ

- 登録内容に不備があったり、不足の項目があると、 が無効 (グレー表示) になります。有効 (緑表示) になったことを確認し、押してください。

新規登録 2016/01/01

入力をする項目を押してください。
すべての項目を入力したら「登録する」ボタンを押してください。

設定するID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

変 更

1 を押す



2 変更対象データのIDを入力する
ID入力後 もしくは を押してください。削除対象データが表示されます。



3 入力内容を入力する
変更したい内容を押して変更します。入力終了後 を押してください。データが変更されます。



必要なとき

データのメンテナンス (つづき)

削除

1 を押す



2 削除対象データのIDを入力する
ID入力後 もしくは を押してください。削除対象データが表示されます。



3 データを削除する
 を押してください。

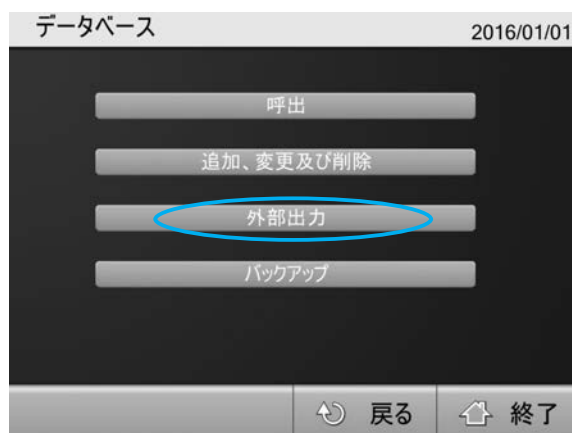


4 データが削除されました

必要なとき

外部出力

1 **外部出力** を押す



2 **データ範囲を設定する**
出力したいデータの範囲を設定します。



3 **データを出力する**



データの確認後、**CSV出力**を押します。



出力ファイル名称や保存先を指定します。

必要なとき

データのメンテナンス (つづき)

データのバックアップ

1 を押す



2 を押す



バックアップが完了すると、保存されたファイルの場所を表示します。

必要なとき

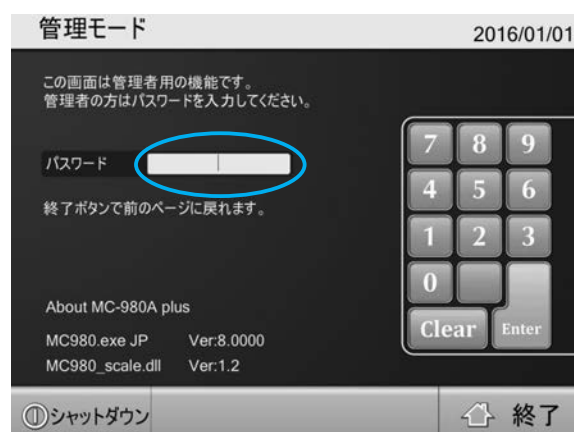
パスワード変更

パスワードを変更する

1 **設定** を押す



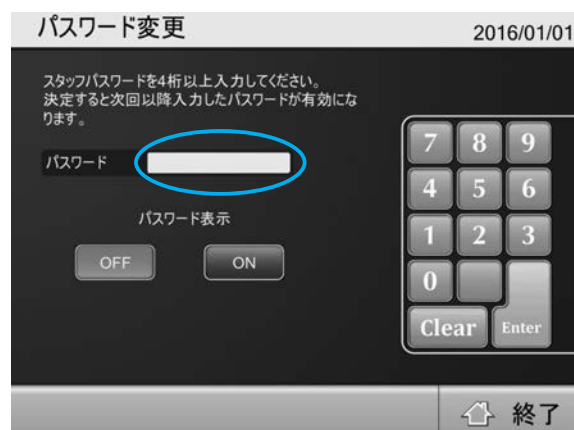
2 **パスワードを入力する**
●工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています。



3 **パスワード変更を押す**



3 **新しいパスワードを入力し、Enterを押す**



必要なとき

故障かな？

■修理を依頼される前に確認してください。

症状	ご確認ください
E01 秤通信エラー	●通信ケーブルが抜けていないかご確認ください。
ゼロ点異常	●電源を切り、測定台に乗っているものをおろしてから、電源を入れ直して測定をやり直してください。
体重値が安定しない	●振動がある場所に設置していませんか？ ●測定台がかたむいていませんか？ ⇒水平にしてください。(P.13ページ参照) ●測定台の隙間に物がはさまっていませんか？ ⇒はさまっている物を取り除いてください。
電源を入れても 何も表示しない	●電源コードやACコードが抜けていないかご確認ください。
タッチパネルの 画面が暗くなる	●タッチパネル調整の明るさ調整をご確認ください。
-----を 表示する	●測定する重量が、測ることのできる範囲を超えています。

製品仕様

インピーダンス測定部	測定方式	マルチ周波数8電極体組成計	
	測定周波数	1kHz/5kHz/50kHz/250kHz/500kHz/1000kHz	
	測定電流	90μA以下	
	電極材質	足用電極：ステンレス/手用電極：メッキ	
	測定部位	全身/右腕/左腕/右脚/左脚	
体重測定部	測定範囲	75.0~1,500.0Ω (0.1Ω単位)	
	計量方式	電気抵抗線式はかり	
	型式承認番号	第D111号 精度等級3級	
出力項目	ひょう量	300kg (風袋量を含む)	
	目量 (最小表示)	0.1kg	
	利用者番号	16桁	
	名前	日本語表示対応	
	性別	男性/女性	
	体型	スタンダード/アスリート	
	年齢	6~99才 (スタンダード) / 18~99才 (アスリート)	
	身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)	
	全身	着衣量	0.0~10.0kg (0.1kg単位)
		体重	0.0~300.0kg (0.1kg単位)
		体脂肪率	1.0~75.0% (0.1%単位)
		脂肪量	0.1kg単位
		除脂肪量	0.1kg単位
		筋肉量	0.1kg単位
		BMI*1	0.1単位
		推定骨量	0.1kg単位
		タンパク質など	0.1kg単位
		基礎代謝量*1	0~9999kcal (1kcal単位)
		内臓脂肪レベル*1	1~59レベル
		体水分量*1	0.1kg単位
		アスリート指数*1	20~120 (1単位)
		MM/H ²	0.1単位
	MM/BW	0.1単位	
	部位	筋肉量	0.1kg単位
		筋肉量評価*1	-4~+4
		脂肪率	0.1%単位
		脂肪量	0.1kg単位
		脂肪率評価*1	-4~+4
		SMI	0.1単位
	ボディバランス	ASM/BW	0.1単位
体型判定*		45段階	
入力項目	過去履歴	延べ3000名 各100回 (計算値)	
	着衣量 (風袋量)	0.0~10.0kg (0.1kg単位)	
	利用者番号	16桁	
	性別	男性/女性	
	体型*2	スタンダード/アスリート	
	年齢	6~99才 (スタンダード) / 18~99才 (アスリート)	
	身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)	
	目標体脂肪率*2	4~55% (1%単位)	
	登録ユーザー	着衣量 (風袋量)	0.0~10.0kg (0.1kg単位)
		ID	16桁
		名前	日本語入力対応 (全角16文字)
		性別	男性/女性
		体型	スタンダード/アスリート
		身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)
		生年月日	YYYY/MM/DD方式
		パスワード	10桁以内
	表示部	10.4型1024×768TFTカラーLCDタッチパネル	
	外部インターフェイス	USB Type-A ポート×3	
		USB Type-B ポート×1	
		LAN ポート×1	
電源	100V AC (50/60Hz)		
消費電流	0.5A以下		
使用条件	温度範囲	5℃~35℃	
	湿度範囲	30~80% (結露しないこと)	
製品質量	33kg		

*1 17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示、印字、出力されません。

*2 設定によっては入力がない場合があります。

デザイン及び製品仕様は予告なく変更する場合があります。

※ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または、登録商標です。

※ FeliCa™は、ソニー株式会社の登録商標です。

※ カードリーダー搭載機器に限る

本機には総務省指定第AC-09001号の型式指定を受けたユニットを内蔵しています。

使用できる地域について

お知らせ

- 本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。本機に貼ってある「重力加速度(m/s²)」が記載されたシールの「使用地域番号」以外ではご使用にならないでください。(計量法)
引越し等により、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度 (m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794~9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794~9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

アフターサービスについて

1.保証書について

保証書は、必ず販売店などの所定事項の記入内容をお確かめになり、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2.修理や消耗品について

修理のご依頼、または消耗品などのご注文は、本機をお求めいただいた販売店にご連絡ください。

3.ご不明な点は

弊社お客様サービス相談室へお問い合わせください。

株式会社 

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル  **0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル  **0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間/9:00～18:00(祝日を除く月～金)